

名取市消防団本部施設改築（電気設備）工事

仕 様 書

宮城県名取市

1. 工事名称

名取市消防団本部施設改築（電気設備）工事

2. 工事場所

名取市増田五丁目 18-32 地内

3. 工事範囲

本工事の施工範囲は、本仕様書及び設計図に示す範囲とする。

4. 別途工事

名取市消防団本部改築（解体）工事

名取市消防団本部施設改築（建築）工事

名取市消防団本部施設改築（機械設備）工事

名取市消防団本部改築（外構）工事

名取市消防団本部改築（既存建物改修）工事

5. 特記事項

名取市消防署敷地内での工事であるため、消防署の運用に支障がないように努めること。また、名取市消防署施設利用者及び近隣への安全対策については、万全を期すこと。

6. 工事期間

契約締結の翌日から令和8年3月31日までとする。

本工事の工期は上記期間としているが、名取市議会の予算繰越承認を受けた場合

工期延長予定（令和8年11月頃）であるため、延長予定期工事での積算とすること。

（諸検査の合格をもって期日まで引き渡しのこと）

現場は現在解体工事作業中のため解体工事完了後、工事着手出来るものとする。

7. 入札日時・入札条件・契約条件・設計図書等に関する質問等

『入札通知』による

8. 設計図書

本仕様書 1式

設計図 1部（表紙共 全20枚）

現場説明事項書 1式

9. 設計図書の優先順位

設計図書の優先順位は、原則として次のとおりとする。

- 第1位 現場説明事項書及び質問回答書
- 第2位 本仕様書
- 第3位 設計図
- 第4位 共通仕様書（当該年度における最新版）
国土交通大臣官房官庁営繕部監修「標準仕様書」、「工事監理指針」
- 第5位 公共規格及びこれに準ずる規格

10. 工事計画及び施工図

施工計画書・各種工事の施工図は事前に提出し、監督員の承認を得た後に施工すること。

11. 官公署への手続き

工事の施工に必要な官公署・その他への手続き・届出等は速やかに行い、それに伴う費用は全て請負者の負担とする。

12. 設計変更等

仕様書・設計図等に食い違いがあった場合は、速やかに監督員に報告、協議すること。

13. 工事の安全対策

- (1) 工事にあたり第三者・隣地並びに公道等に損傷を与えぬよう、十分配慮すること。
重機搬入搬出や産業廃棄物搬出経路を定め、工事安全に十分努めること。万一損傷を与えた場合は、請負者の責任と金銭負担において速やかに補償、または原形復旧すること。
- (2) 請負業者は労災・火災その他の賠償責任保険等に加入することとし、写しを市へ提出すること。
- (3) 工事の安全対策、車両進入等他についても十分注意すること。

14. 現場組織の編成

- (1) 請負者は本工事を行うにあたって、十分な現場組織を編成しなければならない。
- (2) 工事の現場代理人及び主任技術者は、関係法令に定める資格を有し、現場代理人の経験があるものとする。

15. 検査

- (1) 完成検査は、自社において所定の検査を完了した後、名取市の完成検査を受けるものとする。
- (2) 工事完了後に、名取市が何らかの理由で検査・試験・測定等を行う場合、会計検査を受ける場合等において請負業者はこれに協力すること。

16. 工事現場における注意事項

(1) 事前調査

工事に先立ち施設等の事前調査を密に行い、後日問題が生じないよう配慮すること。

また、配管配線等の位置、構造、老朽度を調査確認し支障のあるものについては、保安・維持に努めること。なお、これに要する費用は本工事に含むものとする。

(2) 苦情等の処理

工事による苦情・建物の損傷・その他の問題が生じた場合は、全て請負者の責任において補償すること。

(3) 労働者への安全対策

労働者への労働災害防止と安全衛生を図るため、始業時に朝礼、ミーティング等を行い、労働者の安全への意識向上に努めること。

(4) 本工事請負者は、地元名取市内から下請負者等の採用について十分配慮すること。

なお、下請負者等は市の承認を得た後決定すること。

17. 現場代理人の常駐義務緩和について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、現場代理人の常駐義務の緩和措置についての該当工事である。

(2) 現場代理人が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること
- ・兼務する工事は名取市が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で通行可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

18. 主任技術者の専任要件の緩和措置について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、主任技術者の専任要件の緩和措置についての該当工事である。

(2) 主任技術者が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること。
- ・兼務する工事は国、県又は市町村が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で通行可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

19. 積算基準及び設計単価は、令和7年10月の基準及び単価としている。

20. 週休2日モデル工事の適用の有無

(1) 本工事は、週休2日モデル工事の対象である。

週休2日モデル工事の対象工事の場合は名取市「週休2日モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

- (2) 本工事の、週休2日モデル工事の種別は、現場閉所型である。
- (3) 本工事の週休2日工事の区分は、当初発注において、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。
協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。

第115号 名取市消防団本部施設改築（電気設備）工事

参考金抜き設計書

【取扱上の注意事項】

本設計書に記載されている数量は参考数量であり、本設計書は工事請負契約に記載されている設計図書には含まれない。

宮城県名取市

名 称 : 名取市消防団本部施設改築(電気設備)工事

円 (消費税除く)

一金

円 (消費税含む)

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単 位	単 価	金 額	明 番	摘 要
直 接 費				1.00	式				
共 通 仮 設 費				1.00	式				
現 場 管 理 費				1.00	式				

宮 城 県 名 取 市

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単 位	単 価	金 額	明 番	摘 要
一 般 管 理 費				1.00	式				
工 事 価 格				1.00	式				
消 費 税 相 当 額				1.00	式				10%
合 計									

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
A	電気設備工事						
1	受変電設備		1.0	式			
2	幹線・動力設備		1.0	式			
3	電灯コンセント設備		1.0	式			
4	電話配管設備		1.0	式			
5	拡声設備		1.0	式			
6	テレビ共聴設備		1.0	式			
7	自動火災報知設備		1.0	式			
8	非常照明・誘導標識設備		1.0	式			
9	発生材処分		1.0	式			処分費
	計						処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
2	幹線・動力設備						
	EM-CETケブル	CET22sq FEP内	95.0	m			
	EM-CETケブル	CET14sq FEP内	43.0	m			
	EM-CETケブル	CET22sq 管内	10.0	m			
	EM-CETケブル	CET14sq 管内	5.0	m			
	EM-CEケーブル	CE5.5sq-3C PF内	2.0	m			
	EM-CEケーブル	CE5.5sq-3C ころがし	12.0	m			
	絶縁電線	EM-IE2.0mm PF内	2.0	m			
	絶縁電線	EM-IE2.0mm ころがし	12.0	m			
	絶縁電線	EM-IE5.5sq FEP内	95.0	m			
	絶縁電線	EM-IE5.5sq 管内	10.0	m			
	波付硬質合成樹脂管	(FEP50) 地中	24.0	m			
	波付硬質合成樹脂管	(FEP40) 地中	10.0	m			
	ねじなし電線管	塗装無し (E51) 隠ぺい	10.0	m			
	ねじなし電線管	塗装無し (E39) 隠ぺい	5.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	(PF22) 隠ぺい	2.0	m			

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	電灯動力分電盤	(LP-1)	1.0	面			
	手元開閉器	ELB3P30AF/30AT	1.0	個			
	取付板	樹脂製／小	1.0	枚			
	防火区画貫通処理材	(床) (E51)	4.0	か所			
	防火区画貫通処理材	(床) (E39)	2.0	か所			
	防火区画貫通処理材	(壁) (E25)	1.0	か所			
	(既設)ハンドホール解体	600x600x850 (既設)コンクリート製／手壊し	1.0	基			
	(新設)ハンドホール	H1-9R2K-60	1.0	基			
	(既存HH内ケーブル切り回し	(一時切離し)	1.0	か所			
	(既存HH内ケーブル再接続	(3Mにて直線接続)	1.0	か所			
	ケーブル	(引抜取外し) CV8sq-3C (FEP管)内	33.0	m			
	ケーブル	(引抜取外し) CV14sq-3C (PE管)内	33.0	m			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
3	電灯コンセント設備						
	照明器具	(A1)	4.0	台			
	照明器具	(A2)	13.0	台			
	照明器具	(B1)	9.0	台			
	照明器具	(C1)	3.0	台			
	照明器具	(C2)	4.0	台			
	照明器具	(D1)	1.0	台			
	照明器具	(E1)	2.0	台			
	照明器具	(F1)	2.0	台			
	照明器具	(G1)	2.0	台			
	照明器具	(H)	1.0	台			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム無し 3W15Ax1(WP)	2.0	個			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 1P15Ax1+1P15Ax1(ONピカ)	3.0	個			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 1P15Ax1+3W15Ax1	2.0	個			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 1P15Ax2+3W15Ax1	1.0	個			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 3W15Ax2	1.0	個			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 1P15Ax1+3W15Ax1+3W15Ax1(ONピカ)	1.0	個			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 1P15Ax3+3W15Ax1	1.0	個			
	埋込スイッチ	金属製プレート ネーム付 1P15Ax3+1P15Ax1(ONピカ)	1.0	個			
	埋込操作ユニット	(SL-1) 人感センサー (連続一切一手)	1.0	個			
	フラッシュプレート	新金属製／角型	1.0	枚			
	防雨入線カバー		4.0	枚			
	熱線センサー付人感センサー	親機 DS1-NT	1.0	個			
	熱線センサー付人感センサー	子機 DS1-N	1.0	個			
	熱線センサー付人感センサー	換気扇連動型 DS1-N	2.0	個			
	埋込コンセント	金属製プレート 2P15Ax1	7.0	個			
	埋込コンセント	金属製プレート 2P15Ax2	7.0	個			
	埋込コンセント	金属製プレート 2P15Ax1, ET付	4.0	個			
	埋込コンセント	金属製プレート 2P15Ax2, ET付	8.0	個			
	埋込コンセント	金属製プレート 2P15Ax2, 抜止／天井付	3.0	個			
	埋込コンセント	樹脂製 2P15Ax2, E付 (WP)	4.0	個			
	埋込コンセント	2P30Ax1, ET付 (200V)	1.0	個			

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	露出型コンセント	樹脂製 2P15Ax2, ET付	1.0	個			
	位置ボックス	102x44C付／鋼板製	71.0	個			
	スイッチボックス	2個用	2.0	個			
	露出ボックス	一方出／G22／角型	1.0	個			
	1種金属線び	B型	1.0	m			
	1個用スイッチボックス	線び／B型	1.0	個			
	コーナーボックス	線び／B型	1.0	個			
	ジャンクションボックス	F用／大型	1.0	個			
	異種管接続材	(FEP30)－(G22)	1.0	組			
	EM－EEFケーブル	EEF1.6－2C ころがし	84.0	m			
	EM－EEFケーブル	EEF1.6－2C ころがし	6.0	m			
	EM－EEFケーブル	EEF1.6－3C ころがし	169.0	m			
	EM－EEFケーブル	EEF1.6－3C ころがし	10.0	m			
	EM－EEFケーブル	EEF2.0－2C ころがし	22.0	m			
	EM－EEFケーブル	EEF2.0－3C ころがし	100.0	m			
	EM－EEFケーブル	EEF1.6－2C (PF内)	30.0	m			

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	EM-EEFケーブル	EEF1.6-3C (PF内)	49.0	m			
	EM-EEFケーブル	EEF1.6-3C 線び内	2.0	m			
	EM-EEFケーブル	EEF2.0-2C (PF内)	9.0	m			
	EM-EEFケーブル	EEF2.0-3C (PF内)	49.0	m			
	EM-CEケーブル	CE3.5sq-3C (管内)	1.0	m			
	EM-CEケーブル	CE3.5sq-3C (FEP内)	13.0	m			
	EM-CEケーブル	CE3.5sq-3C ころがし	22.0	m			
	EM-CEケーブル	CE3.5sq-3C (PF内)	8.0	m			
	EM-EEFケーブル	EEF1.6-3C (管内)	3.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF16)	隠ぺい	32.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF22)	隠ぺい	113.0	m			
	ねじなし電線管 (E19)	露出	3.0	m			
	ねじなし電線管 (G22)	露出	1.0	m			
	波付硬質合成樹脂管 (FEP30)	地中	13.0	m			
	防火区画貫通処理材 (E19)		2.0	か所			
	防火区画貫通処理材 (E25)		4.0	か所			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
4	電話配管設備						
	導入線	PF管内	87.0	m			
	導入線	PF管内	47.0	m			
	厚鋼電線管	(G22) 露出	4.0	m			
	厚鋼電線管	(G28) 露出	9.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	(PF16) 隠ぺい	24.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	(PF22) 隠ぺい	27.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	(PF22) 隠ぺい	21.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	(PF28) 隠ぺい	37.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	(PF28) 隠ぺい	13.0	m			
	端子盤	鋼板製埋込型400x500x150 T-1	1.0	面			
	電話受口	新金属製／MJ 6極4芯	3.0	個			
	プルボックス	1個 0.42m ² SS300x300x200SUS(WP)	0.42	m ²			
	プルボックス	1個 0.9m ² SS500x500x200SUS(WP)	0.9	m ²			
	位置ボックス	102x44C付／鋼板製	3.0	個			
	壁貫通補修	(機械はつり) 100~150mm/25mm	2.0	か所			

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	計						

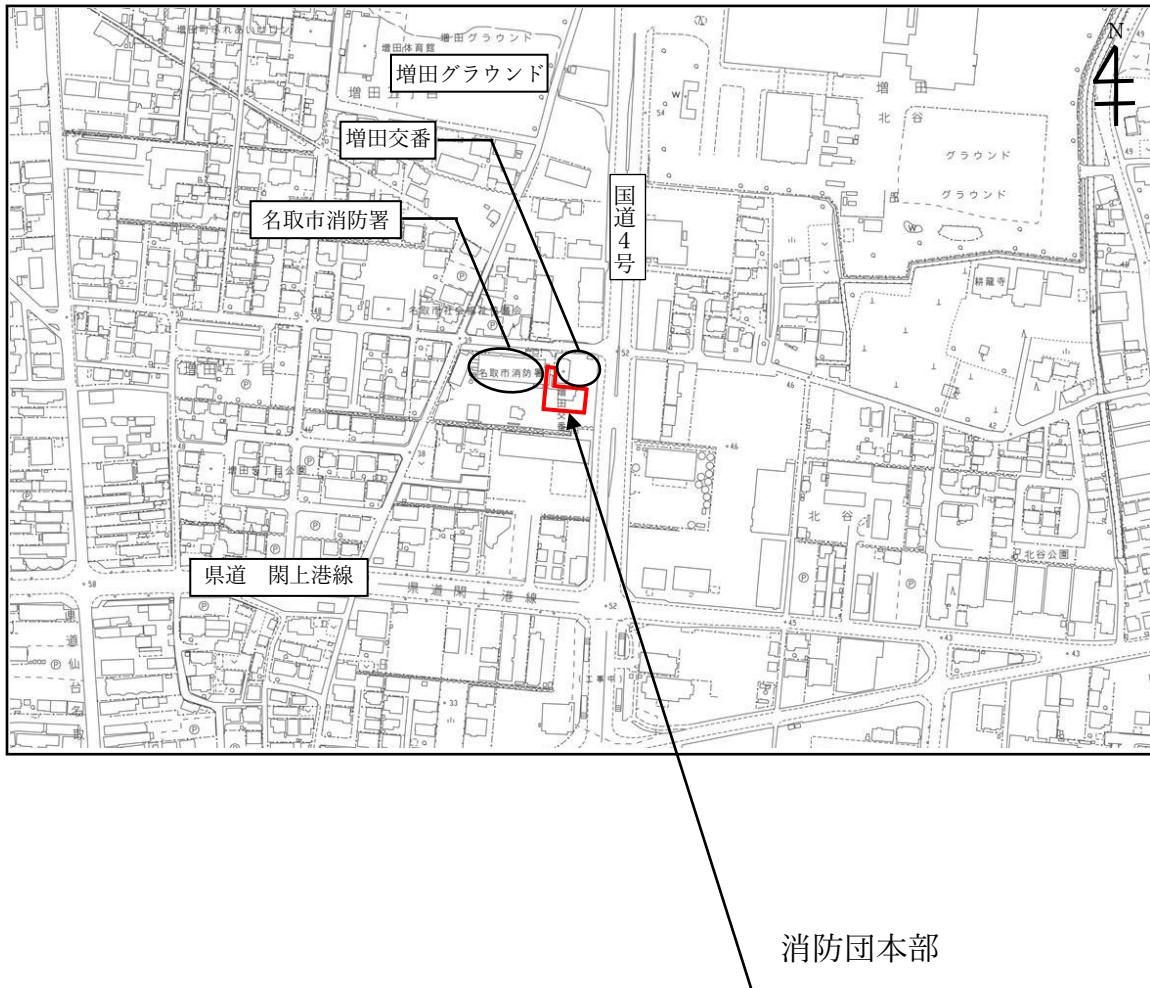
記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5	拡声設備						
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-2C 管内	3.0	m			
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-2C 管内	4.0	m			
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-2C ころがし	8.0	m			
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-2C PF内	14.0	m			
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-2C PF内	27.0	m			
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-3C ころがし	27.0	m			
	EM-AEケーブル	EM-AE0.9-3C PF内	6.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF16)	隠ぺい	31.0	m			
	ねじなし電線管 (E19)	露出	3.0	m			
	ホーン形スピーカー	SH-5	1.0	個			
	小型埋込スピーカー	SC4Hi V0	3.0	個			
	小型埋込スピーカー	SC4Hi V3 (ATT付)	2.0	個			
	アッテネーター	新金属プレート S(金属製)	4.0	個			
	位置ボックス	102x44C付／鋼板製	5.0	個			
	防雨入線カバー		1.0	個			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
6	テレビ共聴設備						
	EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB ころがし	19.0	m			
	EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB ころがし	32.0	m			
	EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB PF内	4.0	m			
	EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB PF内	1.0	m			
	EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB 管内	4.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF16)	隠ぺい	4.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF16)	隠ぺい	1.0	m			
	分配器	2分配 SH-D2	1.0	個			
	分配器	(施工費) 2分配 屋内	1.0	個			
	分岐器	2分岐器 SH-C2	1.0	個			
	分岐器	(施工費) 2分岐器 屋内	1.0	個			
	直列ユニット	新金属製 SH-7F 端末	2.0	個			
	位置ボックス	102x44C付／鋼板製	2.0	個			
	壁貫通補修	(機械はつり) 100~150mm/25m	1.0	か所			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
7	自動火災報知設備						
	EM-AEケーブル	AE0.9-4C ころがし	69.0	m			
	EM-AEケーブル	AE0.9-4C PF内	8.0	m			
	EM-HPケーブル	HP0.9-5P ころがし	36.0	m			
	EM-HPケーブル	HP0.9-5P PF内	3.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF16)	隠ぺい	8.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管 (PF22)	隠ぺい	3.0	m			
	厚鋼電線管 (G36)	露出／塗装無し	4.0	m			
	総合盤	1級／埋込型	1.0	面			
	差動式スポット型感知器	2種／露出	5.0	個			
	差動式スポット型感知器	2種／露出	1.0	個			
	光電式スポット型感知器	2種／露出	6.0	個			
	位置ボックス	102x44C付／鋼板製	15.0	個			
	位置ボックス	102x44C付／鋼板製	1.0	個			
	消火器	粉末10形／スタンド付	2.0	本			
	壁貫通補修	(機械はつり) 100~150mm/25m	1.0	か所			

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
8	非常照明・誘導標識設備						
	EM-EEFケーブル	EEF1.6-2C ころがし	21.0	m			
	EM-EEFケーブル	EEF2.0-2C ころがし	3.0	m			
	非常照明器具	a1 K1-LRS11-1	1.0	台			
	非常照明器具	a1 K1-LRS11-1	2.0	台			
	非常照明器具	a2 K1-LRS11-2	2.0	台			
	誘導標識	避難口	3.0	枚			
	誘導標識	通路	1.0	枚			
	計						

位置図

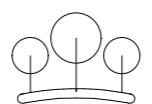


工事名：名取市消防団本部改築（電気設備）工事

工事場所：増田五丁目 18-32 地内

名取市消防団本部改築（電気設備）工事

名 取 市



有限公司

環 境 デ ザ イ ン 工 房

2 「機器取付高さ」 図面に特記なき場合は下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員と協議する。

電 力 用 器 器 名	測 定 部 分	取付高 (mm)	名 称	設 置 部 分	取付高 (mm)
板金用器具	地上～重心	1,800	引合置器具箱	地上～引込口	1,800
引込開閉器	床下～中心	1,800～2,200	合保器具箱	天井下～上端	200
分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	端子蓋	床上～下端	300
			" (E.P.Sなど)	床上～中心	1,500
			壁付アラート(一般)	床上～中心	300
			" (和室)		150～200
スイッチ (一般)	床上～中心	1,300	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 (上端2,000以下)
" (和室)	"	1,200	子時計	"	2,300
コンセント (一般)	"	300	壁掛形スピーカー	"	2,300
" (和室)	"	150～200	壁付アラームモニタ	"	1,300
" (台・上端)	台上～中心	1,000	壁付インターホン (一般)	床上～中心	1,300
" (アラーム用)	床下～下端	フランジ下端	壁付アラームモニタ	"	1,300
" (厨 房)	床上～中心	800～1,000	通話壁付アラート (一般)	"	300
" (車 両)	"	1,300	" (和室)	"	150～200
" (機械室)	"	500～1,000	機器収容箱	天井下～上端	200
" (工 间)	"	800～1,300	直列ユニット (一般)	床上～中心	300
フラッシュ (一般)	床上～中心	2,100～2,300	" (和室)	"	200
" (廻 路)	"	2,000～2,500	表示盤	床上～中心	2,300
" (鏡 上)	鏡上～中心	150	壁付発信機	"	1,300
避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上	ヘル ブザー チャイム	"	2,300
廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下	壁付呼びボタン (一般)	床上～中心	1,300
			" (身体障害者用)	"	300
壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上端2,000以上)	受信機	床上～中心	800～1,500
開閉器具箱	"	1,500	受信機	"	800～1,500
電気開閉器用ボタン	"	1,300	機器収容箱	"	800～1,500
非常ボタン (使 用 便)	床上～中心	900	発信機	"	800～1,500
壁掛インターホン (親機)	"	1,300	表示灯	床上～中心	2,100
" (玄関子機)	"	1,100	ヘル	"	2,300
廊下表示灯 (復旧ボタン付)	"	1,300	液体石油ガス用接知器	床上～上端	150
身障表示ランプ	"	1,500	都市ガス用接知器 (鉱質)	天井～上端	150
		1,100			20

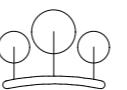
1 「完成書類」 引き渡し時には下記の書類を提出する

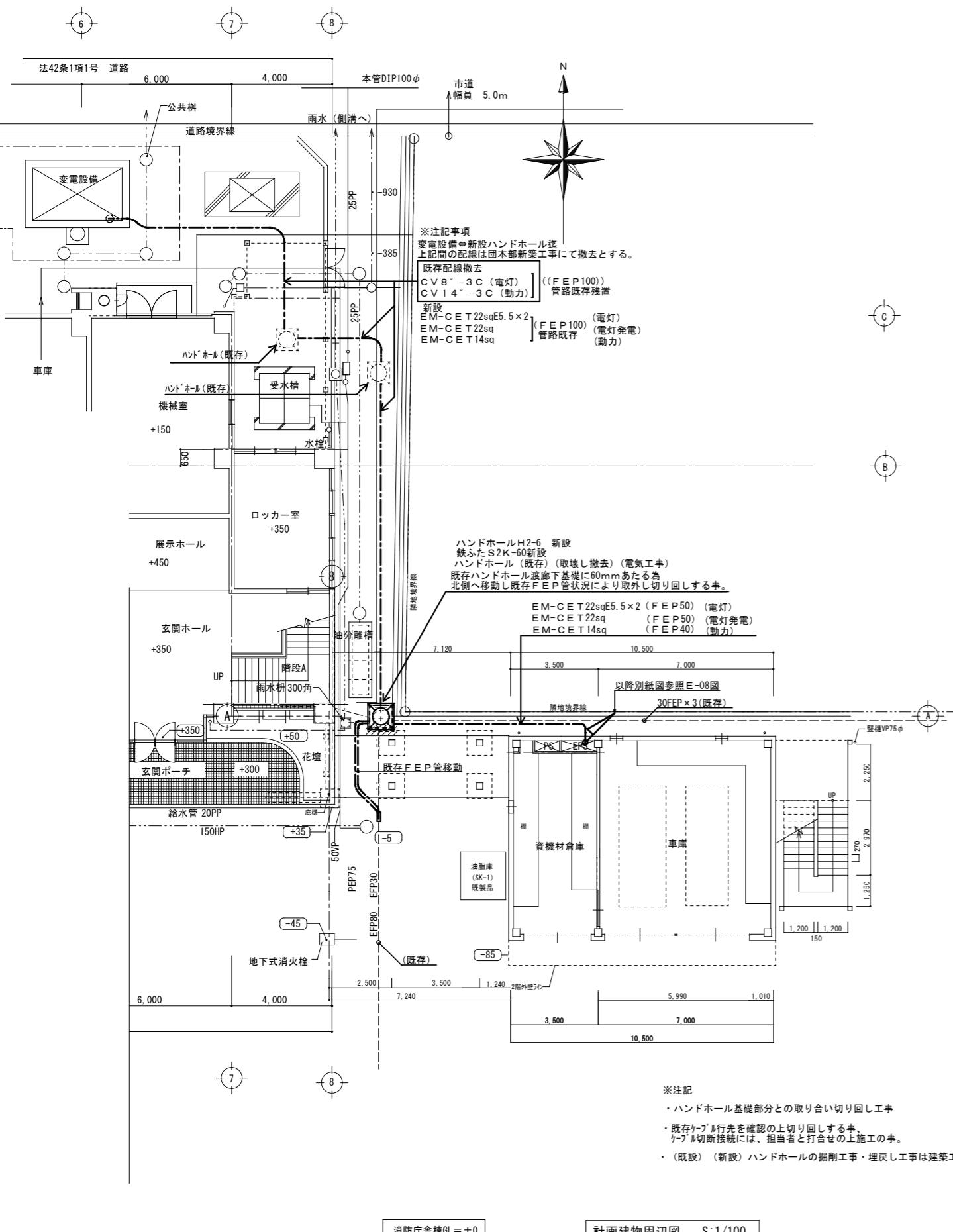
「完成書類」引き渡し時に下記の書類を提出する。		部数	名 称	完 成 書 類	部数
名 称	完 成 書 類				
完成調書	當業工事完了認渡要領 (令和3年4月1日版)	1部	6 取扱説明書 ①保守に関する案内書 ②機器取扱説明書 ③緊急連絡先一覧 ④各種保証書	A 4版：黒表紙金文字製作 (2 完成図書と合本可)	1部
完成図書	A 4版：黒表紙金文字製作 (機器完了認渡取扱説明書と合本可 ただし、厚さが80mmを超える場合 は分冊とする。)	1部	7 管理の手引き ①工事用要書 ②機器完了認 ③機器取扱説明書 ④保守に関する案内書 ⑤緊急連絡先一覧表	A 4版：チューブ式ファイル	1部
完成図（縮小）	白焼縮小製作 A 3版二つ折り うち1部は設備課保管	2部	8 工事写真 ①施工写真 ②完成写真	A 4版：チューブ式ファイル (着手前、施工状況、完成の各写真) A 4版：ペーパーファイル 完成届に添付	1部 1部
完成図・施工図 (電子データ)	JWV又是DXF形式のCADデータ及び PDF形式	C D 2枚			
機器完成図	A 4版：黒表紙金文字製作 (2 完成図書と合本可)	1部	9 工事に関する書類 ①施工計画書 ②施工要書 ③承諾書・確認書 ④協議書 ⑤打合せ議事録 ⑥工事履歴又は日報 ⑦現地提出試験成績書 ⑧現地提出試験成績書 ⑨総合試運転成績書	A 4版：チューブ式ファイル	1部

主記・機器参考図について
本図面中で機器の構造・品質・グレードを規定する目的で機器の寸法形状や諸元を参考図として記載している。
これらの図についての、その品質・性能が図面と同等もしくはそれ以上のものを使用するものとする。

各工事の区分表						
工事項目	建築	電気	機械設備	外構	備考	
構造躯体の貫通スリーブ及び箱入れ	○	○	○	○	○	各工事に必要な刈りは各々の工事とする(予算は建築工事)
同上貫通の開口補強	○					
同上スリーブ及び箱入れの穴埋め補修	○	○	○	○	○	
工場製作間仕切及び同左の天井、床、各種設備器具の穴開け、取付枠及び補強	※	○	○	○		※下地補強のみ建築
天井付各種設備器具の穴開け、取付枠及び補強・補修						
設備関係諸室のシンターコンクリート	○					
屋上、屋外及び屋内設置機器及び水槽類の基礎	○					
同上 仕上(防水)	○					
同上 用策台及びアンカーボルト箱入れ、埋込み	○	○	○			
自動ドア・防火扉(シャッター含む)	○	※				※煙感からの信号、1次配線
台所用天井換気扇			○			ユニットバス除く
同上ダクト接続			○			
同上電源用配管、配線及び接続		○				
ユニットバス(ユニットバス含む)換気扇同じ出し及び据付工事	○					
浴槽及び据付	○					浴槽パン共建築工事
ユニットバス内シャワー水栓及び取付	○					
同上通り シーリング打ち	○					
同上への配線及び配管接続	○	○				※1次側のみ
キッチンキャビネット及び据付工事	○					
同上への配管接続			○			
吊戸棚、水切継及び取付(パックガード共)	○					
同上への照明用電源配線及び接続	○					
洗面台及び据付		○				
洗面台カウンターバン板往來(製作物のみ)	○					
同上配管接続			○			
同上への照明用及びヒーター用電源配線及び接続	○					
洗濯パン		○				
設備機器用スリーブ、給気用スリーブ及び取付	○	○				
ダクト用ベントキャップ及び取付		○				
床、壁、天井点検口(下地補強共)	○					設備盤用扉は各設備工事
換気扇及び取付枠への取付、配線	※	○				※配線は電気
換気扇取付枠及び躯体への取付			○			
床暖房工事	※1	※2	※2			※1仕上げは建築、※2電気又は空調は電気式・温水式区分による
非常用照明及び誘導灯	○					
消火器	○					
同上表示及び収納箱	○					
各種配管、ダクトの雨掛り躯体貫通部のシーリング打ち	○	○	○			
エレベーター各階出口整体六開け・吊りフック	○					
エレベーター出入口三方枠・扉上部幕板			○			
三方枠組りのノロ詰め			○			
エレベーター機械室床、穴開け修理工事	○					
資材投入口の仮設並びに復旧工事	○					
機器類取付後の出入口廻り(壁・床・枠等)仕上工事	○					
堅壁・ドレン・受け壁	○					
堅壁から第一階までの接続	○					
同上第一階以降の排水設備(樹・側溝等)			○			
マジカル、ハンドホール等の化粧蓋及びタラップ	※1	○	○			※1タラップは建築工事(躯体に設置する場合)
TVアンテナ、アンカーボルト取付工事	○					
屋上点検口、各種タラップ工事	○	※	※			※図面特記により電気、衛生又は空調
ゴミ集積所工事(屋外)	※			○		※照明器具の設置及び配線
自転車置場(屋外)				○		
同上照明器具及び接続			○			
プロパンボンベ庫	○	※	※			
同上配管工事			○			
便所の目皿・手括り	○					便器一体の手括り除く
便所のペーパーホルダー			○			
手洗い乾燥機			○			
浄化槽・受水槽・オイルタフ躯体	※	○				※特殊基礎は建築工事
屋外駐車場、歩道工事			○			
雨水排水側溝設置工事			○			
同上排水管接続			○			
衛生設備機器取付下地			○			
換気扇取付用開口(外壁)			○			
給排気取付ダクト用開口(外壁)			○			
上記2項目のシーリング			○			
配管・配線・器具取付の為の断熱材欠損の補修	○	○	○	○		

工事項目	建築	電気	機械設備	外構	別途	備考
1 - 仮設用の上下水道・ガス・電気等の加入金。	○	○	○	○	○	
2 - 仮設用の上下水道・ガス・電気等に要する費用	○	○	○	○	○	
3 1、2以外の工事及び調整等に要する上下水電気等に要する費用	○	○	○	○	○	
4 上下水道・ガス・電気等の加入金、負担金					○	

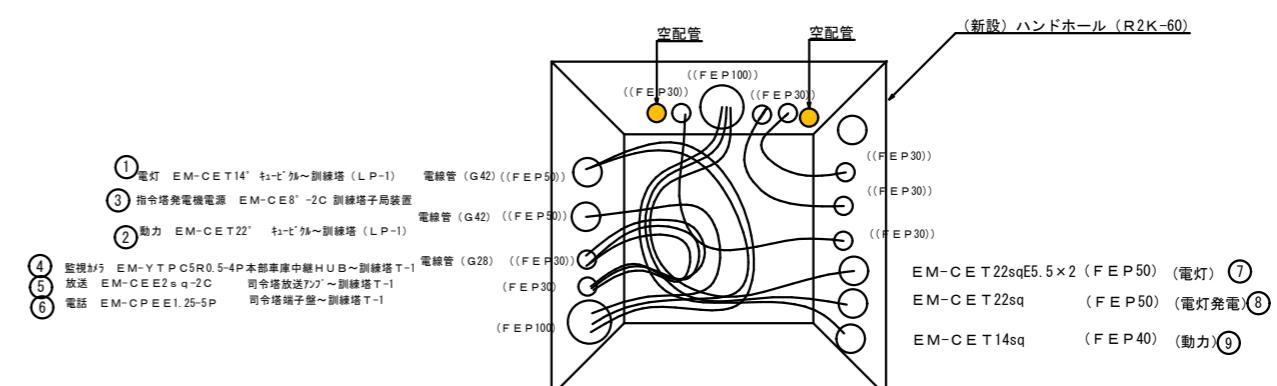
 有限会社 環境デザイン工房 <small>一級建築士事務所 第20010085号 一級建築士登録 第226891号</small>	工事名称	名取市消防団本部改築(電気設備)工事	縮尺	E-02 No.
	図面名称	工事区分表	日付	



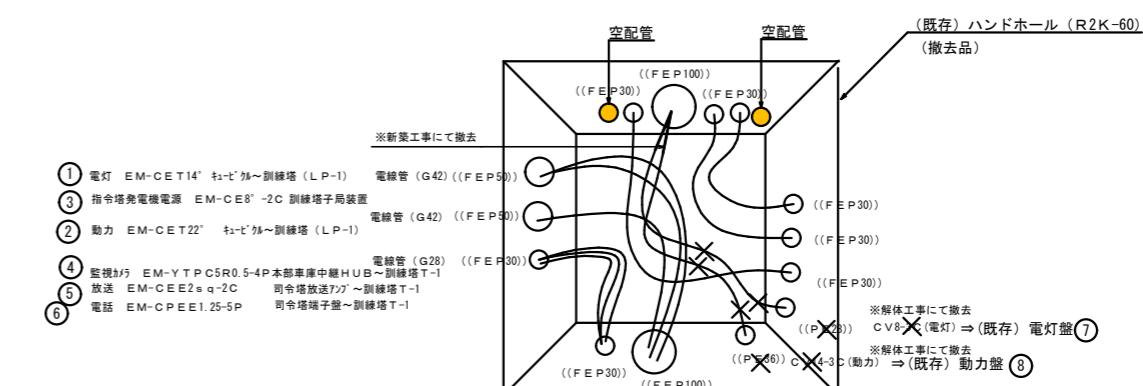
(参考)

ハンドホール及び（既存）ケーブルの切り廻し方法

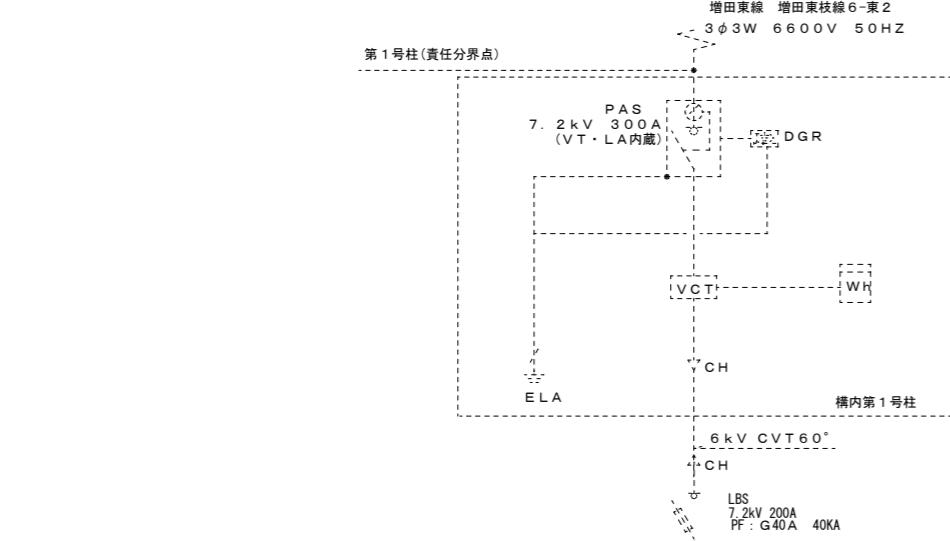
1. (既存) ケーブル①～⑥回路 H、H内で一時切り離しを行なう。
 2. その際、負荷に対応するQb内の電源のMCCBブレーカー等は、遮断とする。
 3. (現状) (既存) ケーブル⑦⑧回路は、ハンドホール⇒既存建物は解体工事にて撤去
変電設備⇒新設ハンドホール既存配線撤去は新築工事にて撤去
 4. (既存) ケーブル①～⑥回路は、H、H据付後に3M(スリーエム)にて直線接続を施す事。行なう。
 5. H、H据付後に(新設)ケーブル⑦～⑨回路を、通線とする。



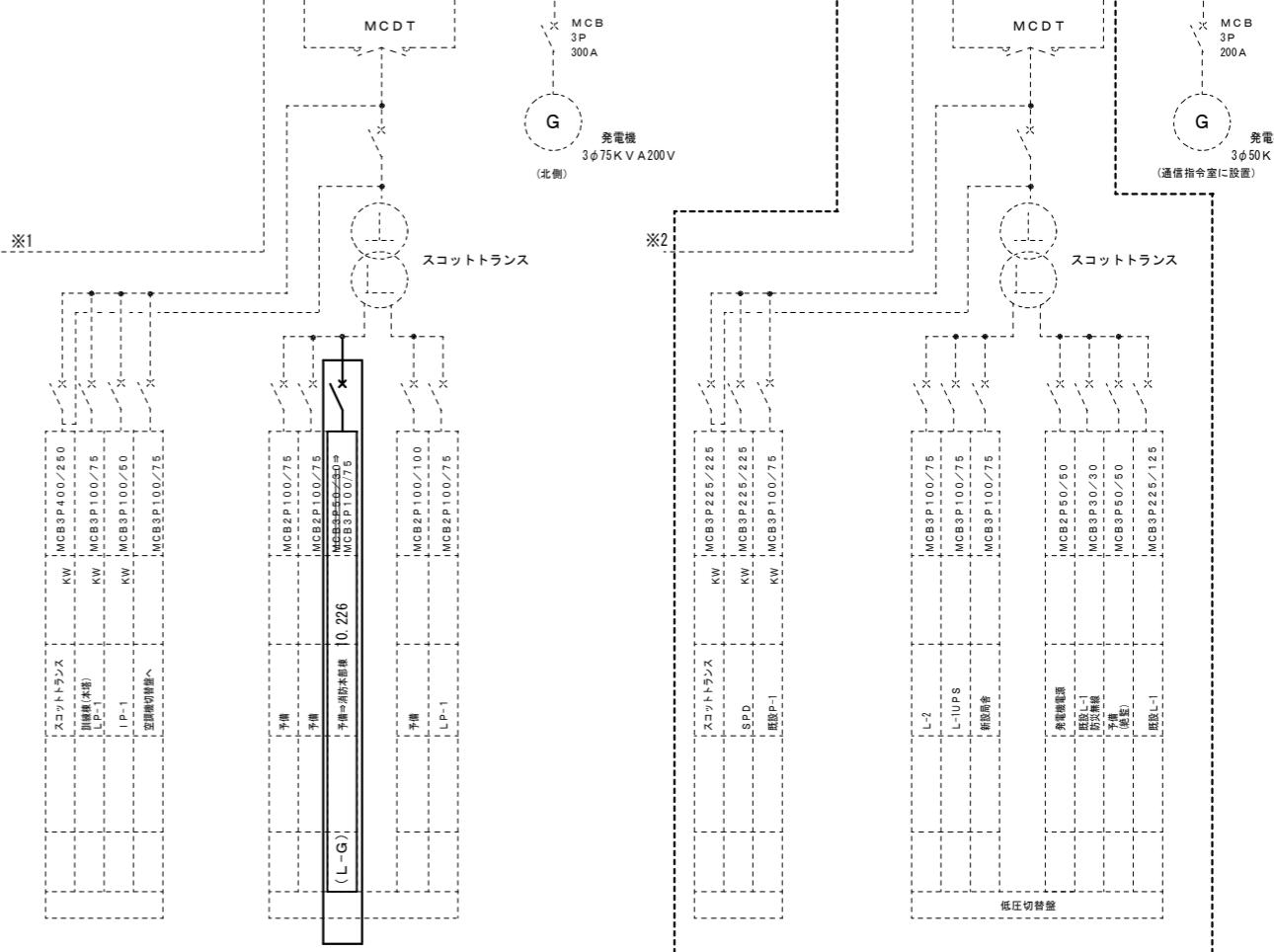
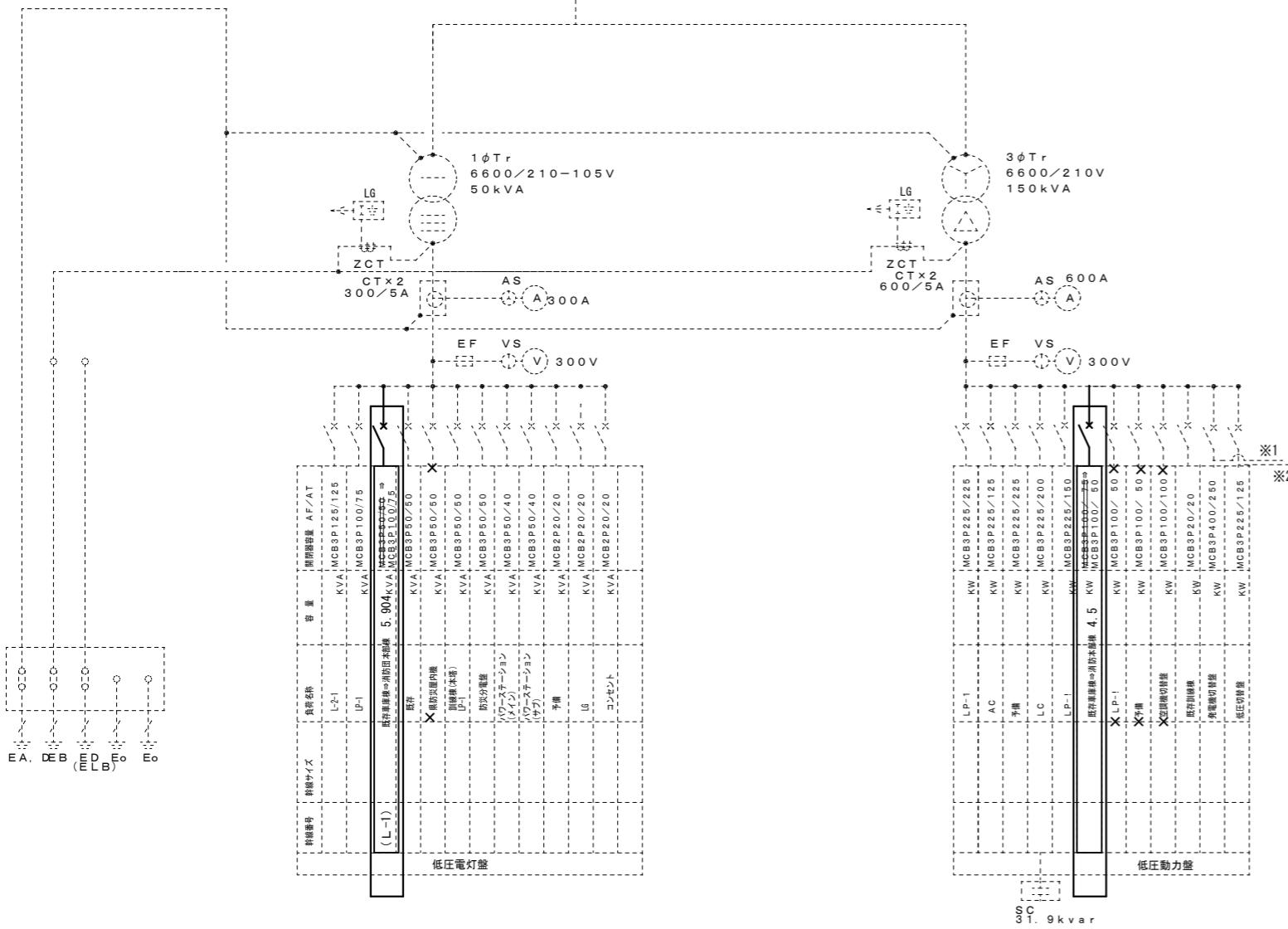
電気ハンドホール内詳細図（改修後）



既存電気ハンドホール内詳細図（改修前）（現状）

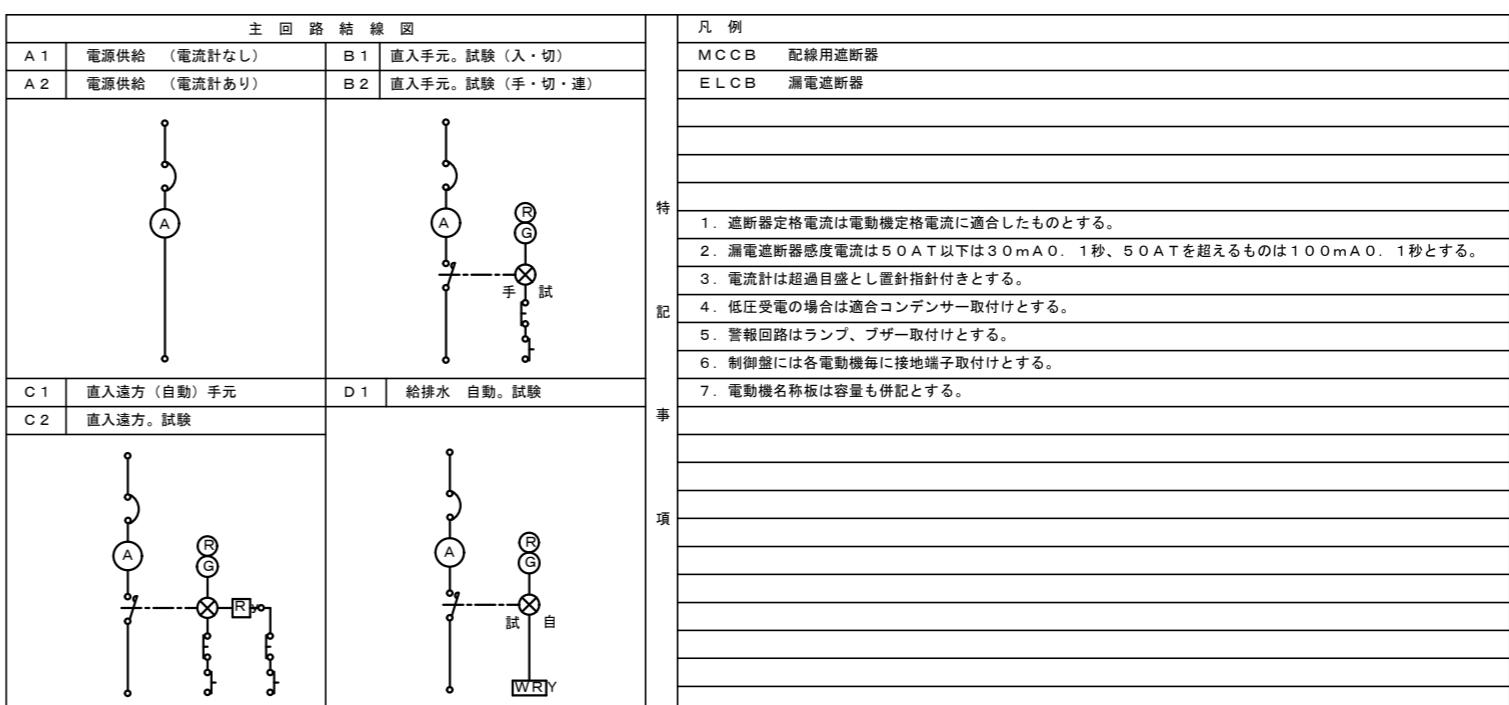
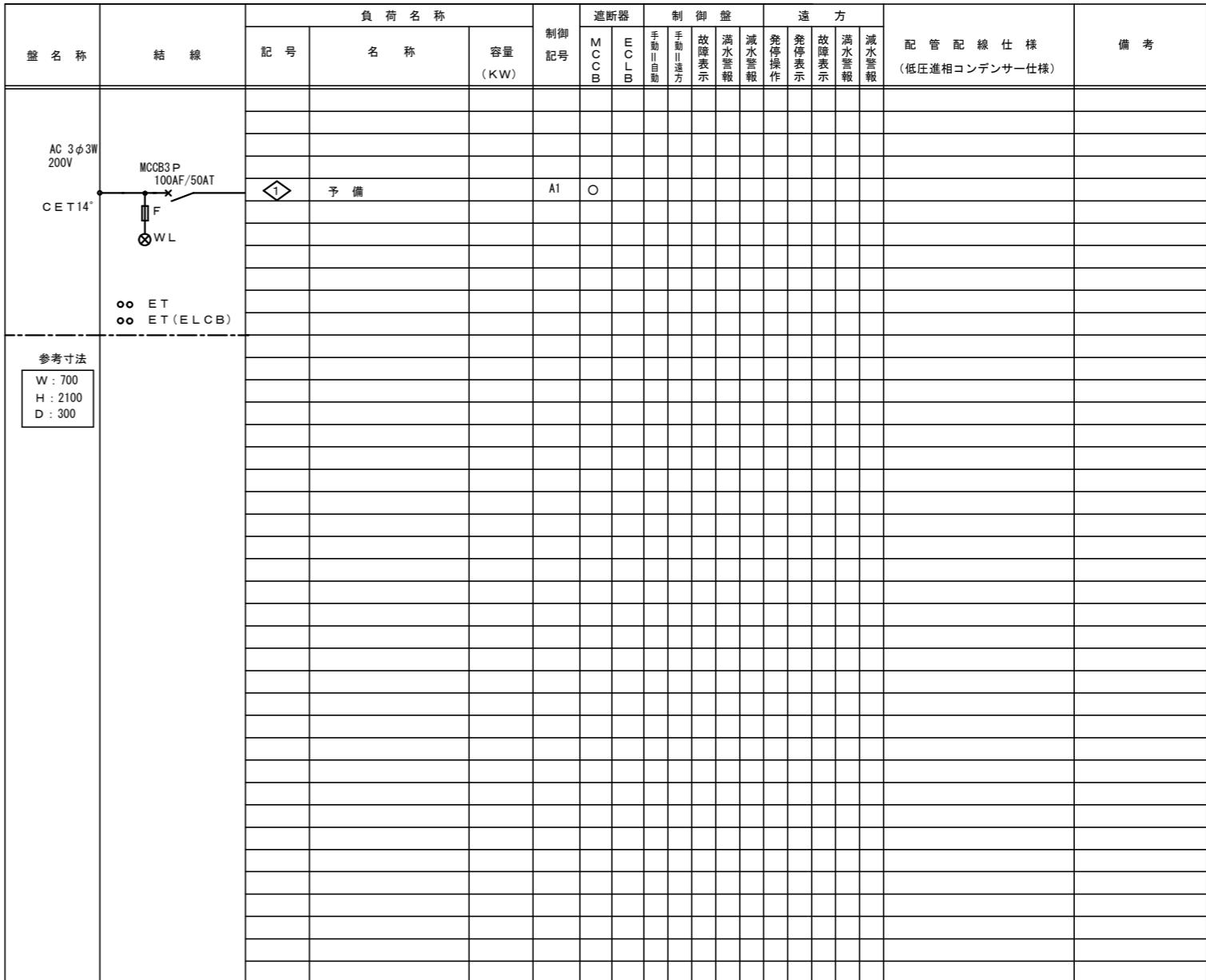


記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考
P A S	高圧交流気中負荷開閉器		T r	変圧器	
G R	無方向繼電器		S R	高圧直列アクトル	
V T	計器用変圧器		S C	高圧進相コンデンサ	
L A	避雷器				
V C T	計器用変圧変流器	電力工事			
W h	取引用電力量計	電力工事	E L R	漏電警報器	集合型
Z C T	零相変流器				
L B S	高圧交流負荷開閉器		A S	電流切替スイッチ	
V C B	真空遮断器		V S	電圧切替スイッチ	
O C R	過電流繼電器		A	交流電流計	広角度形(変更)
V T T	計器用変圧器		V	交流電圧計	広角度形
C T	計器用変流器		W	電力計	広角度形
P C S	高圧カットアウト		A C H	ケーブルヘッド	

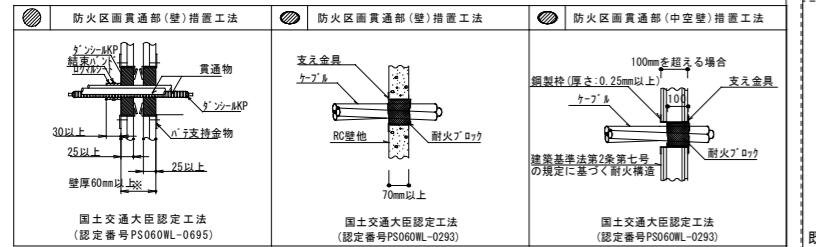


既存高压单線結線図

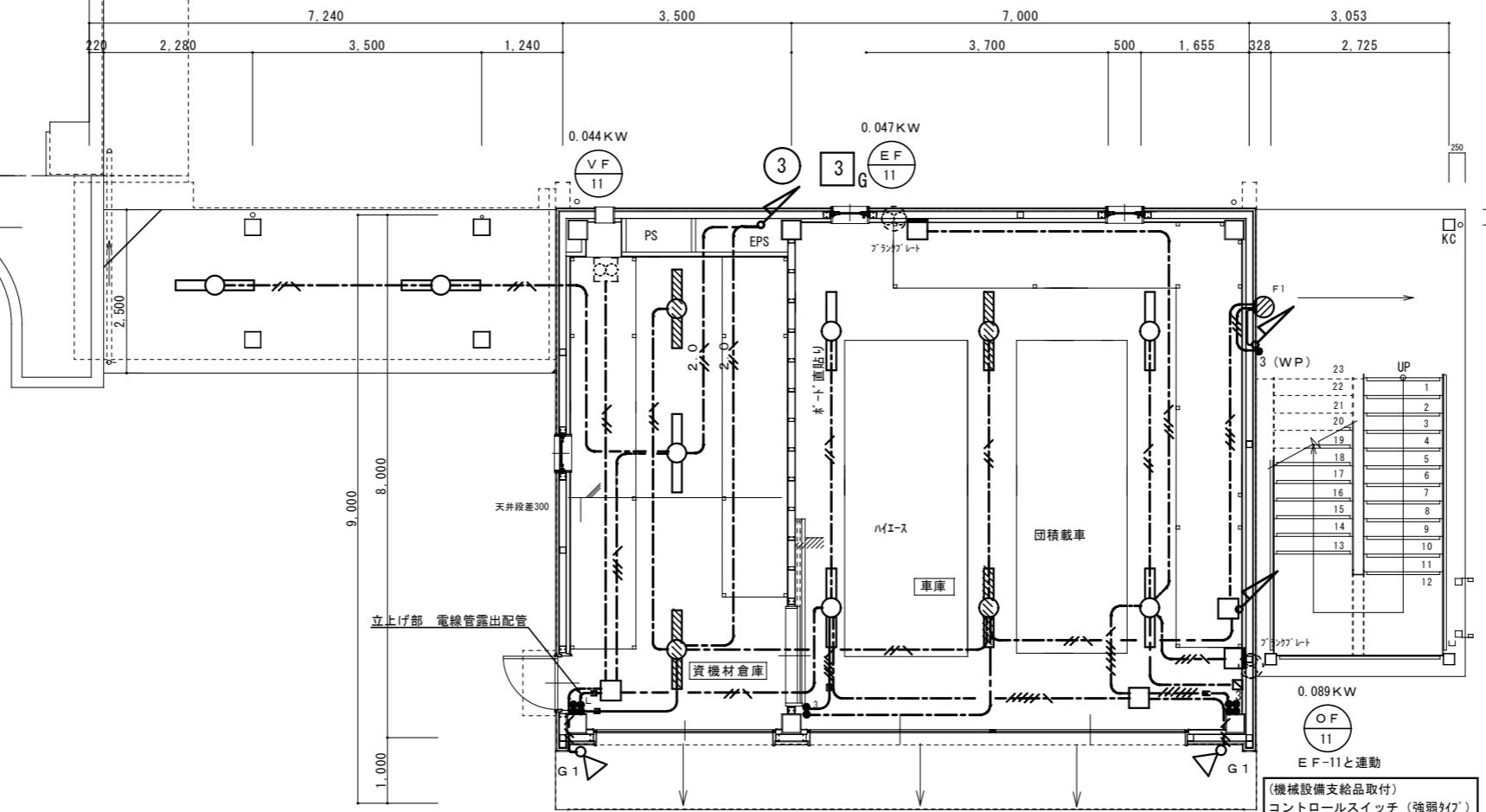
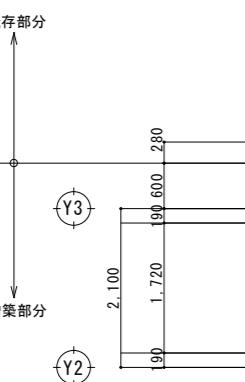
□ 改修箇所
(注) 波線は、(既存) 配線・機器等を示す>



※ケーブルが防火区画及び防火上主要な間仕切等を貫通する箇所は
国土交通大臣認定品を使用し、認定工法で適切な処理を施す事。



既存部分



記号例

記号	名称	内容	備考
■	電灯分電盤	盤図参照	
■	照明器具	姿図参照	■ (発電回路)
□○	照明器具(壁付)	姿図参照	○ (発電回路)
○	ダウンライト	姿図参照	○ (発電回路)
○	ブラケットライト	姿図参照	
△	スポットライト	姿図参照	
●	埋込スイッチ 1P15A	金属製プレート	ネーム付
● 3	埋込スイッチ 3W15A	金属製プレート	ネーム付
● L	埋込スイッチ(PL) 1P4A(ハロゲンランプ付)	金属製プレート	ネーム付
● SL	熱線センサ操作ユニット(連続・自動・切 15A 250V AC)	金属製プレート	(1回路用)
▽	熱線センサ付人感スイッチ	親機	
○▽	熱線センサ付人感スイッチ	子機	
▽K	熱線センサ付人感スイッチ	換気扇連動型	
□	コントロールスイッチ	支給品(取付本工事)	
□○	ジョイントパッキン		
□○	換気扇	別途工事	
□○	全熱交換機換気扇	別途工事	

配線例

EEF 1.6-2C	いんべい配線
EEF 1.6-3C (1線E)	いんべい配線
EEF 1.6-2C x 2 (1線E)	いんべい配線
EEF 1.6-2C x 2	いんべい配線
EEF 1.6-3C + 2C	いんべい配線
EEF 1.6-3C + 2C (1線E)	いんべい配線
EEF 1.6-3C x 2 (1線E)	いんべい配線
EEF 2.0-3C (1線E)	いんべい配線

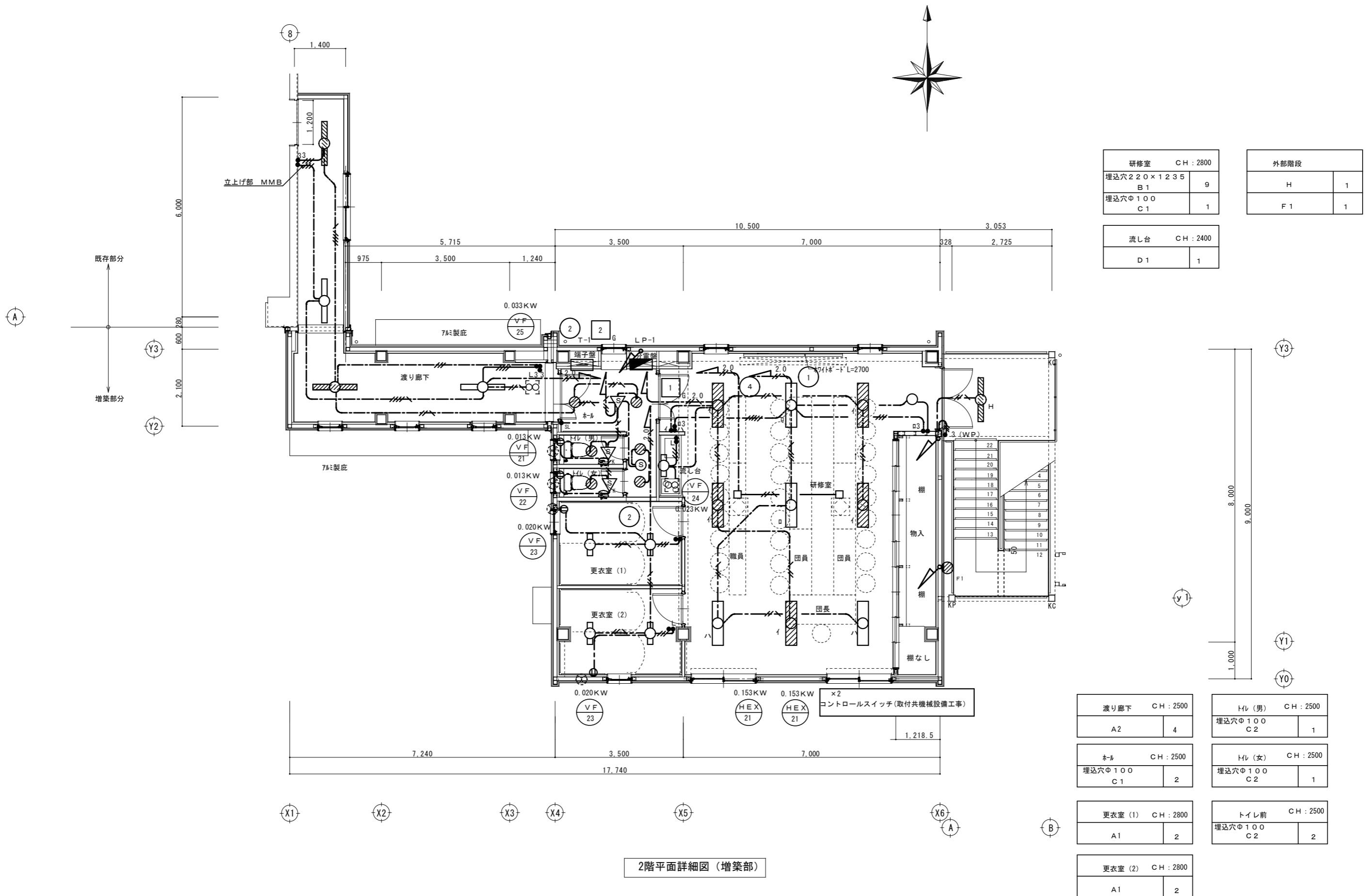
X1	X2	X3	X4	X5	X6
配管配線種別	名 称				
---	天井ころがし配線				
---	露出配線				
---	隠蔽配管配線				

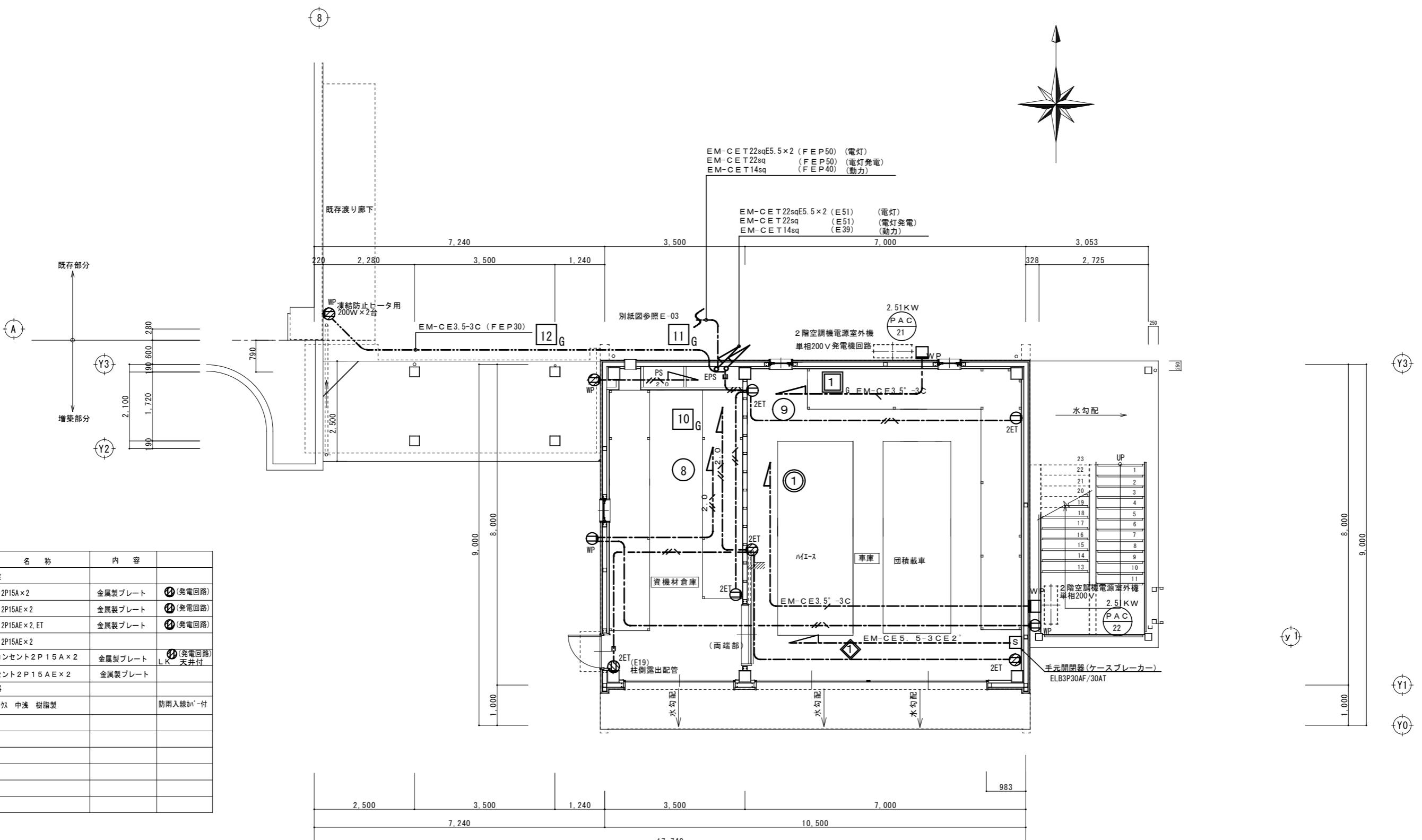
※壁内立上げ、立下げ、土間スラブ内は適合PF管にて保護のこと。

1階平面詳細図(増築部)

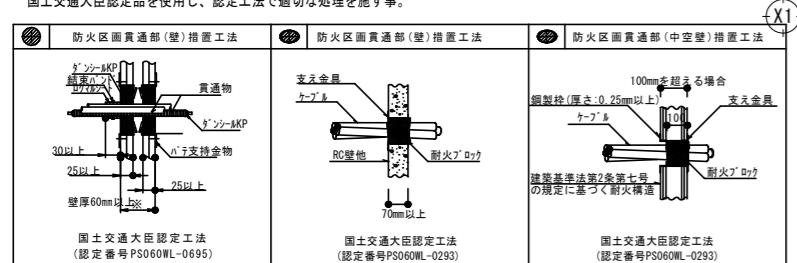
駐輪場	CH : 2325	外部
E 1	2	G 1
階段下 (屋外)		資機材倉庫 一部 2700
F 1	1	A 2
車庫 CH : 3000		車庫 CH : 3000
A 2	6	A 2

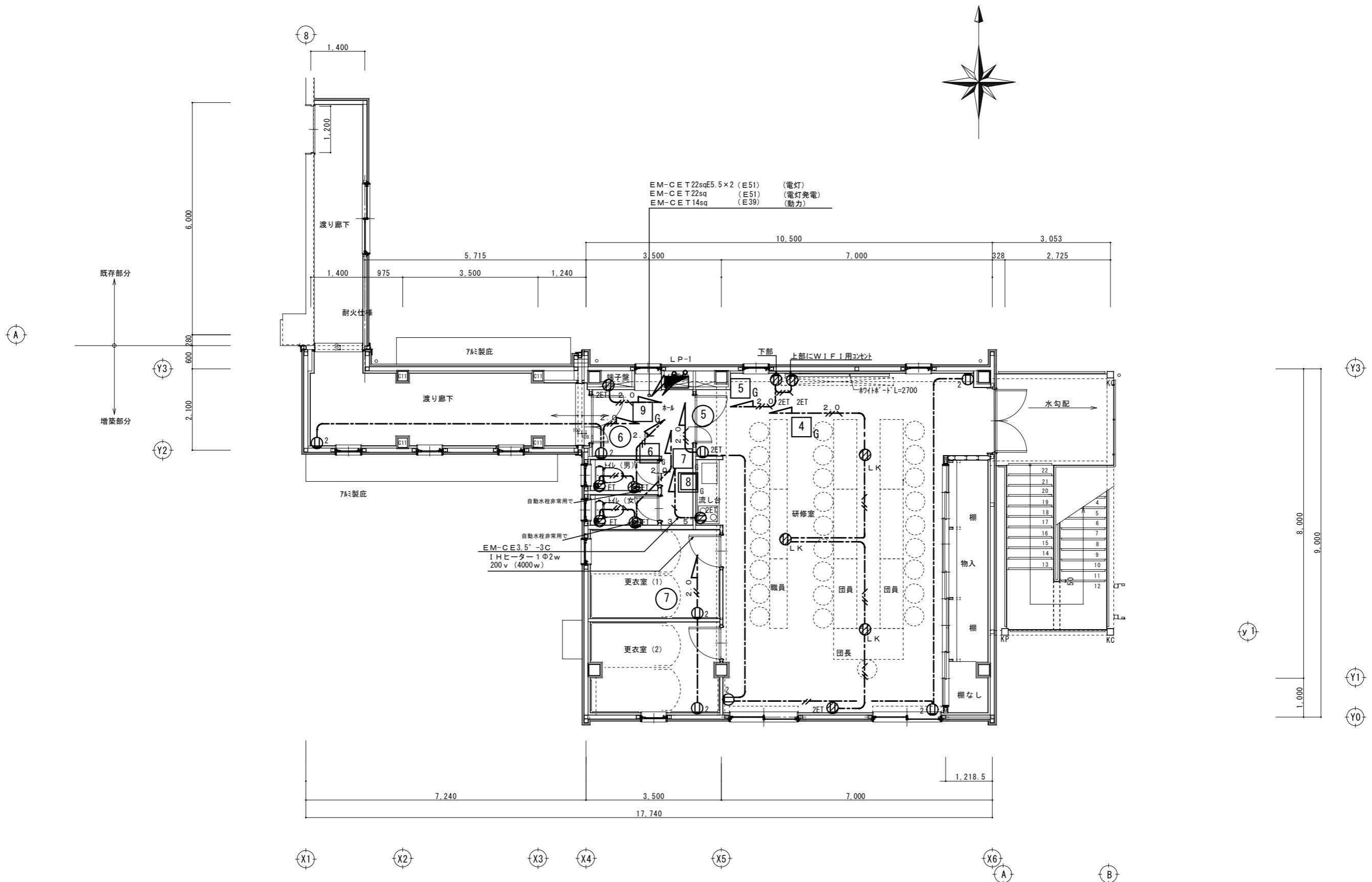




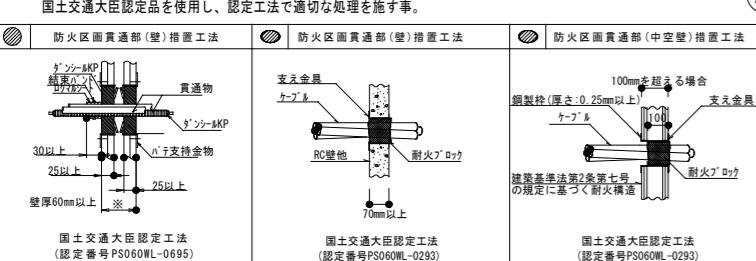
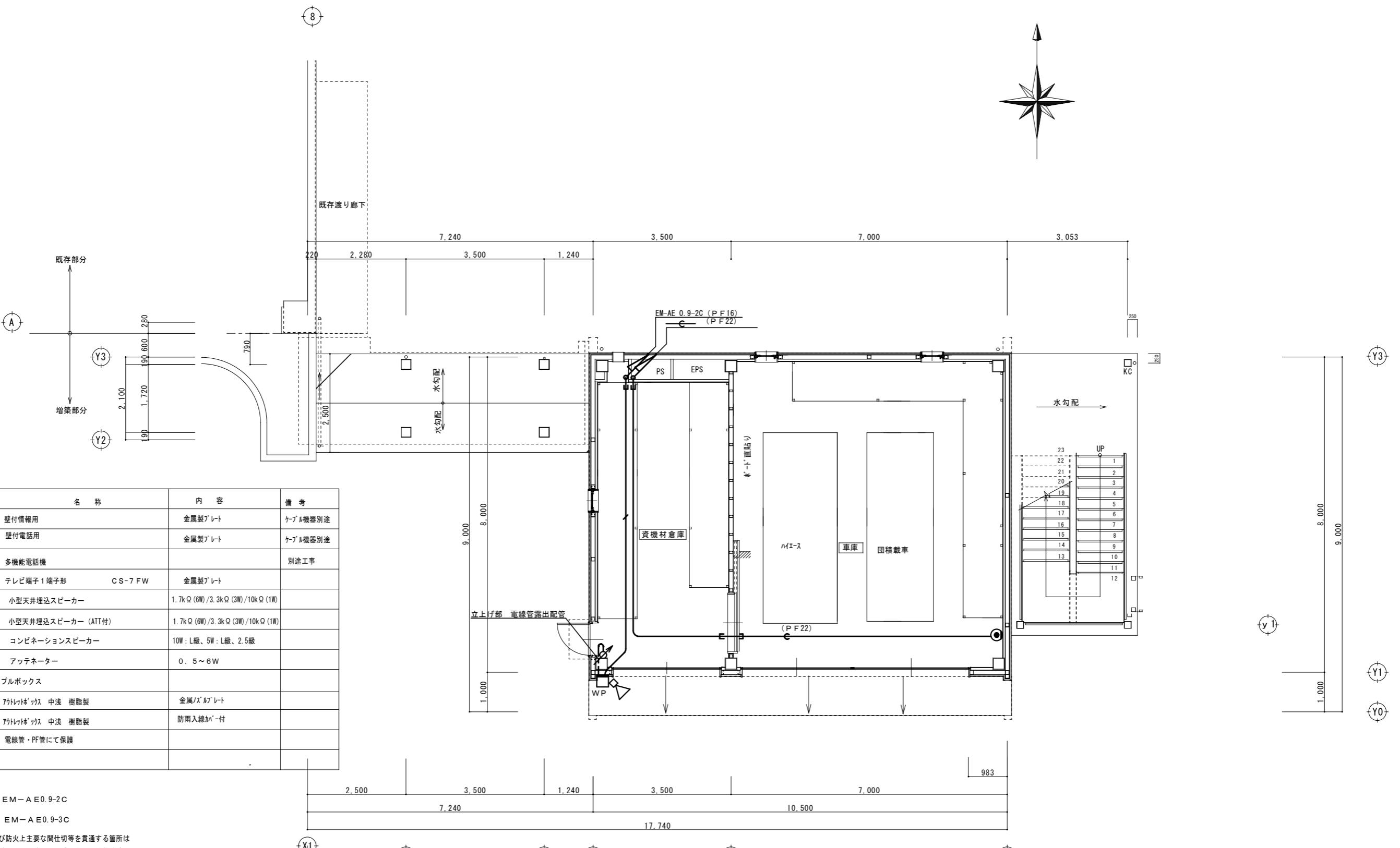


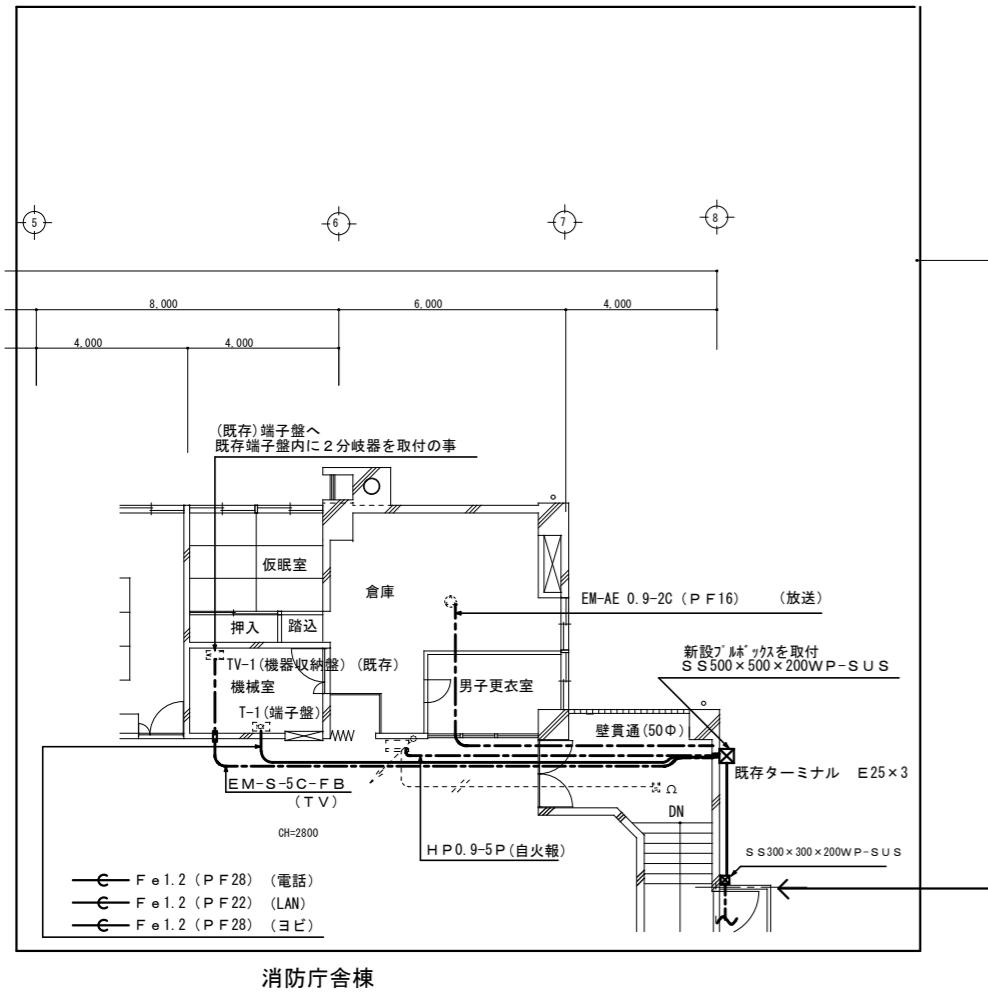
1階平面詳細図（増築部）



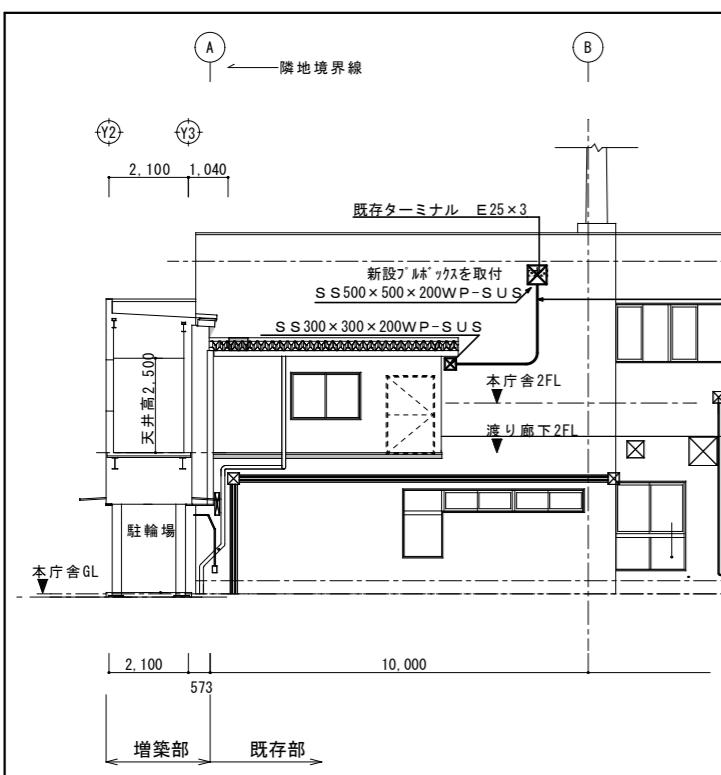


2階平面詳細図（増築部）

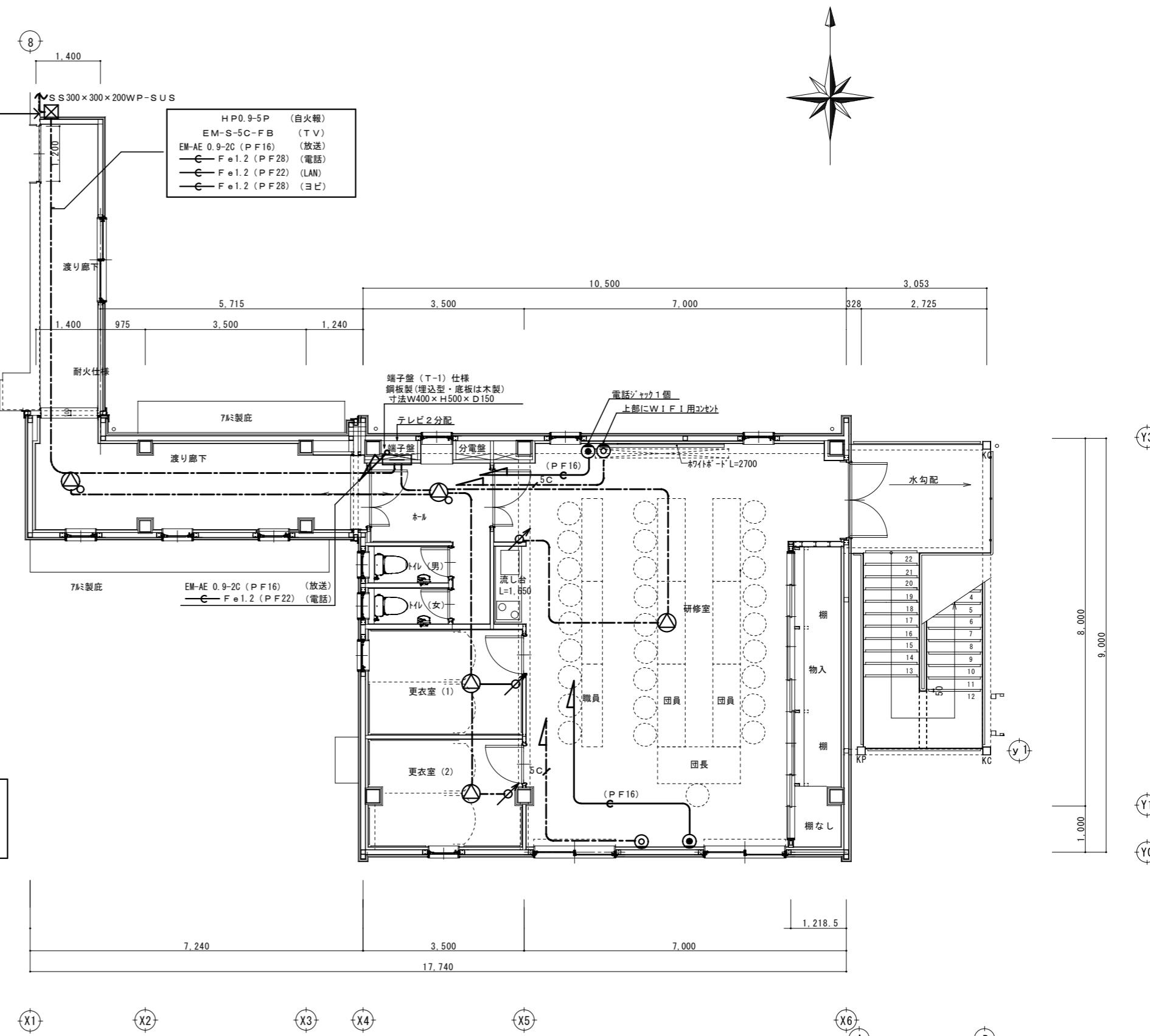




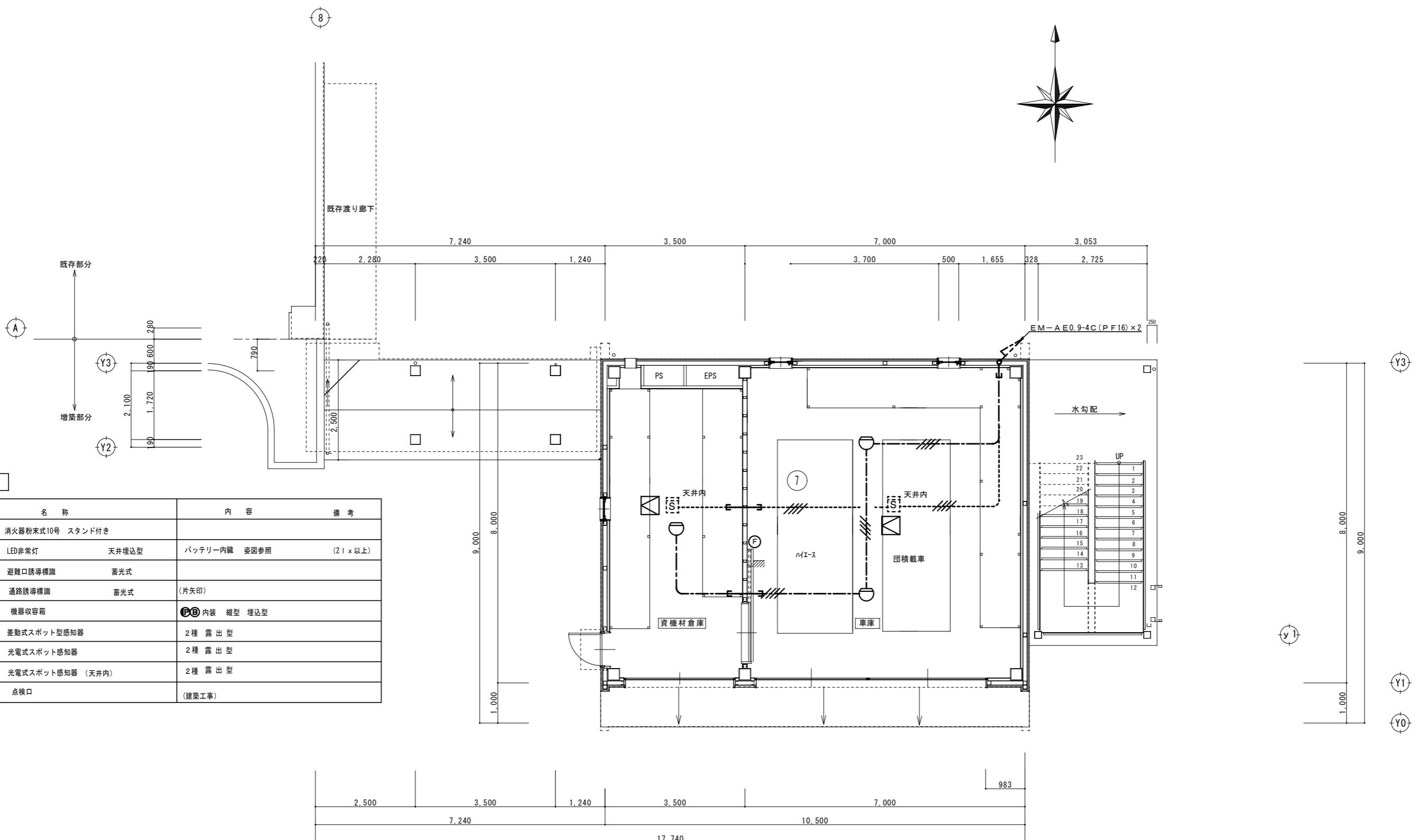
消防庁舎棟
2階 平面図 S:1/100



消防庁舎棟

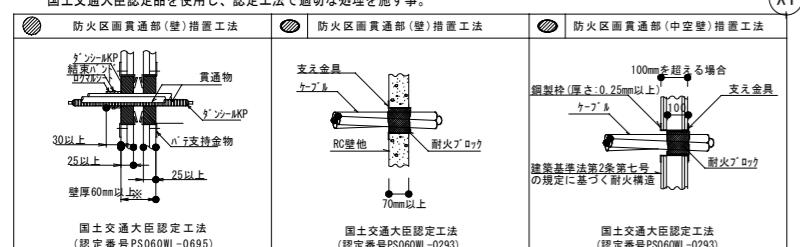


2階平面詳細図（増築部）



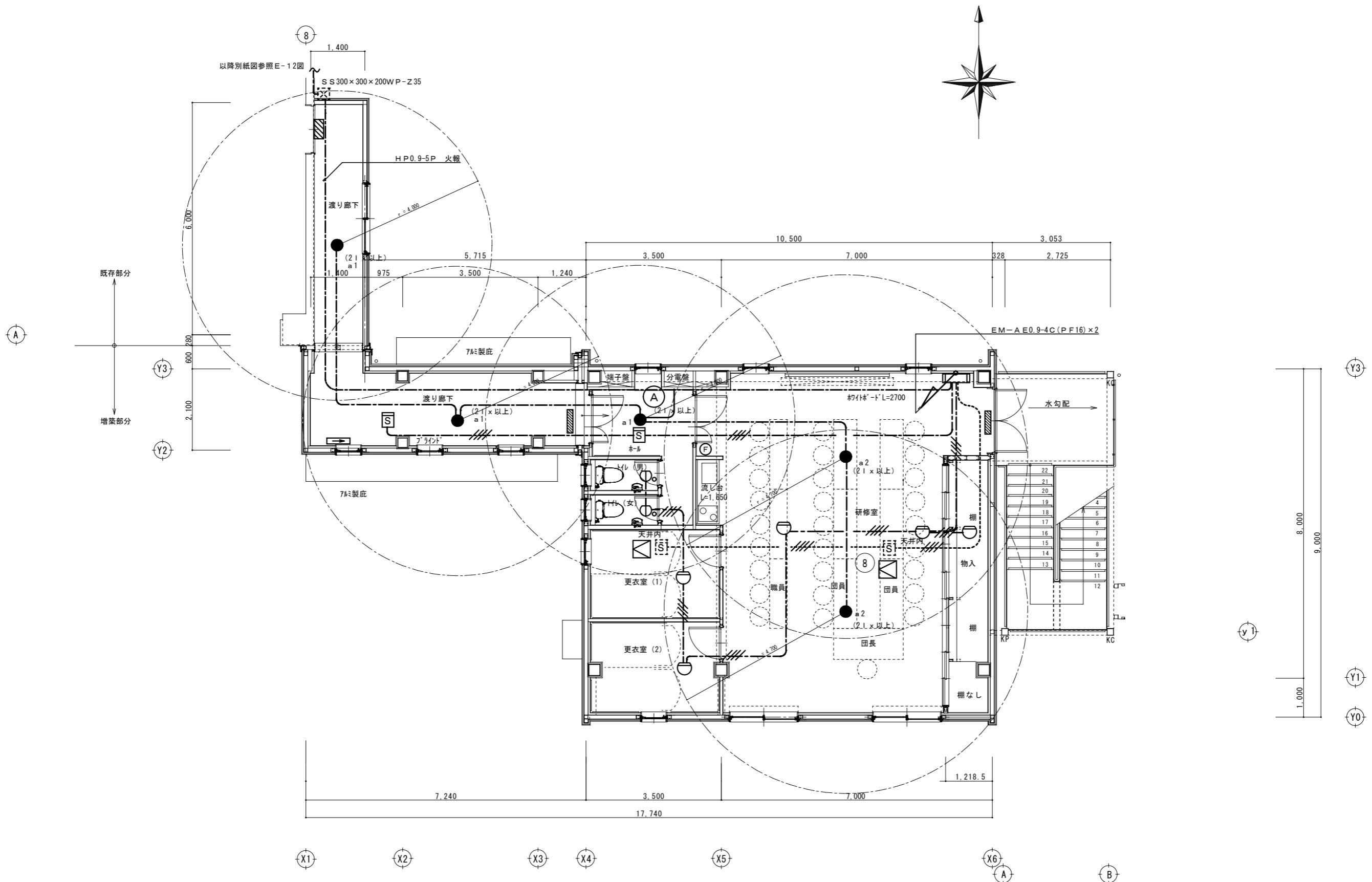
※ケーブルが防火区画及び防火上主要な間仕切等を貫通する箇所は

国土交通大臣認定品を使用し、認定工法で適切な処理を施す事。



1階平面詳細図（増築部）

特記事項	※特記なき配線は下記とする。		
配線凡例	ケーブル種別	保護管	備考
— — —	EM-EEF 1.6-2C	PF16	
— / / —	EM-EEF 2.0-2C	PF22	
— / / / —	EM-A E0.9-4C	PF16	

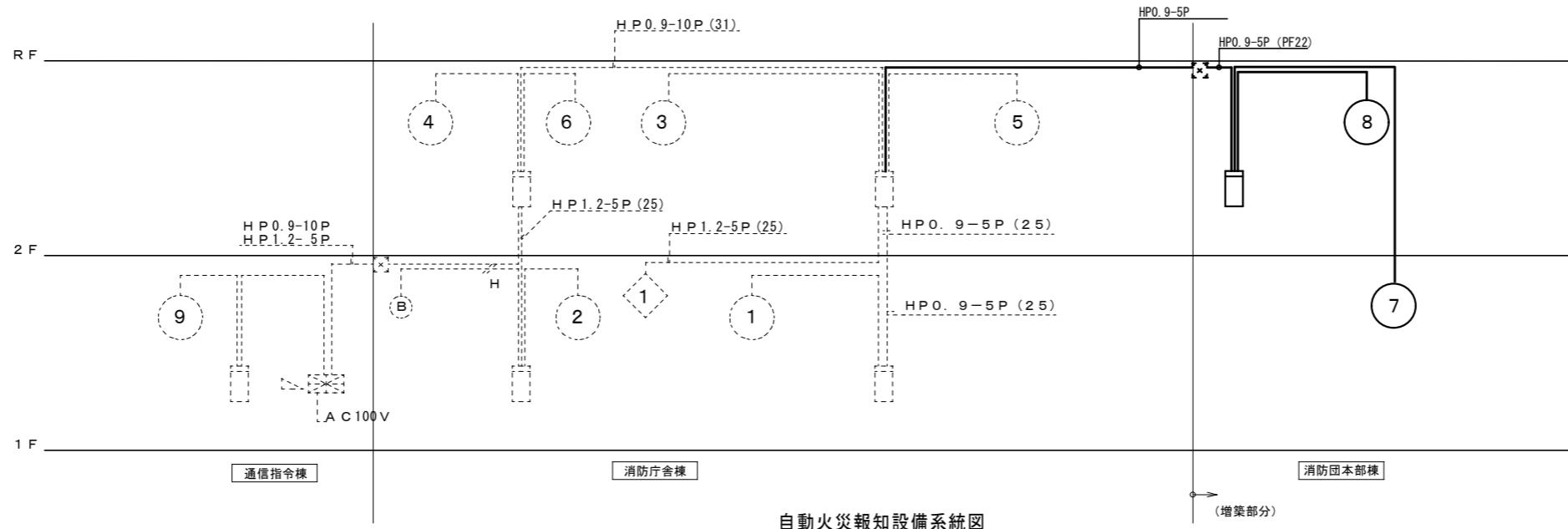


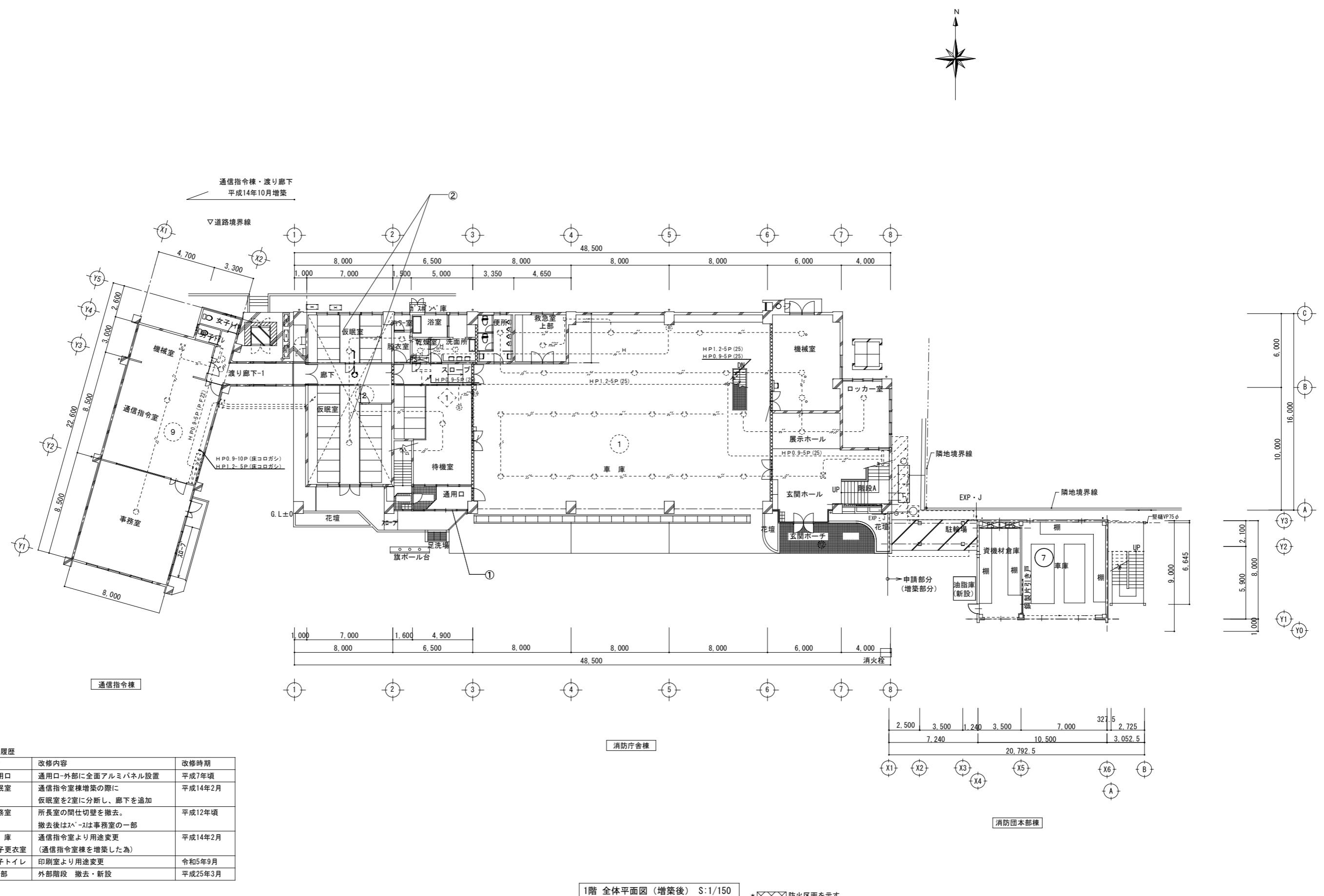
2階平面詳細図（増築部）

凡 例		
記号	名 称	摘 要
☒	受 信 機	註記参考
☒	副受信機	P型1級10回線
☒	機器収容箱	P型内装綴型埋込型
☒	表示灯付フラット発信機	P型1級専用表示灯(DC24V LED)付
☒	電 錈	DC24V 150m/m
☒	差動式スポット型感知器	2種露出型
☒	定温式スポット型感知器	1種防水型
☒	定温式スポット型感知器	特種①防水型
☒	光電式スポット感知器	2種露出型 予防保全表示機能付・オムニビュー
—	配 管 ・ 配 線	隠蔽配管配線
—	ケ ー ブ ル 配 線	天井ころがし配線
—	配 管 つ き 出 し	
☒	立ち上げ ・ 引き下げる	
☒	プ ル ボ ッ ク ス	
☒	ジョイントボックス	
☒	終 端 器	C R E
—	警 戒 区 域 線	
○ ⊖	警 戒 区 域 番 号	自動火災報知
△	標 識 板	火災受信所
☒	消 火 器	A B C 10型蓄圧式スタンド付

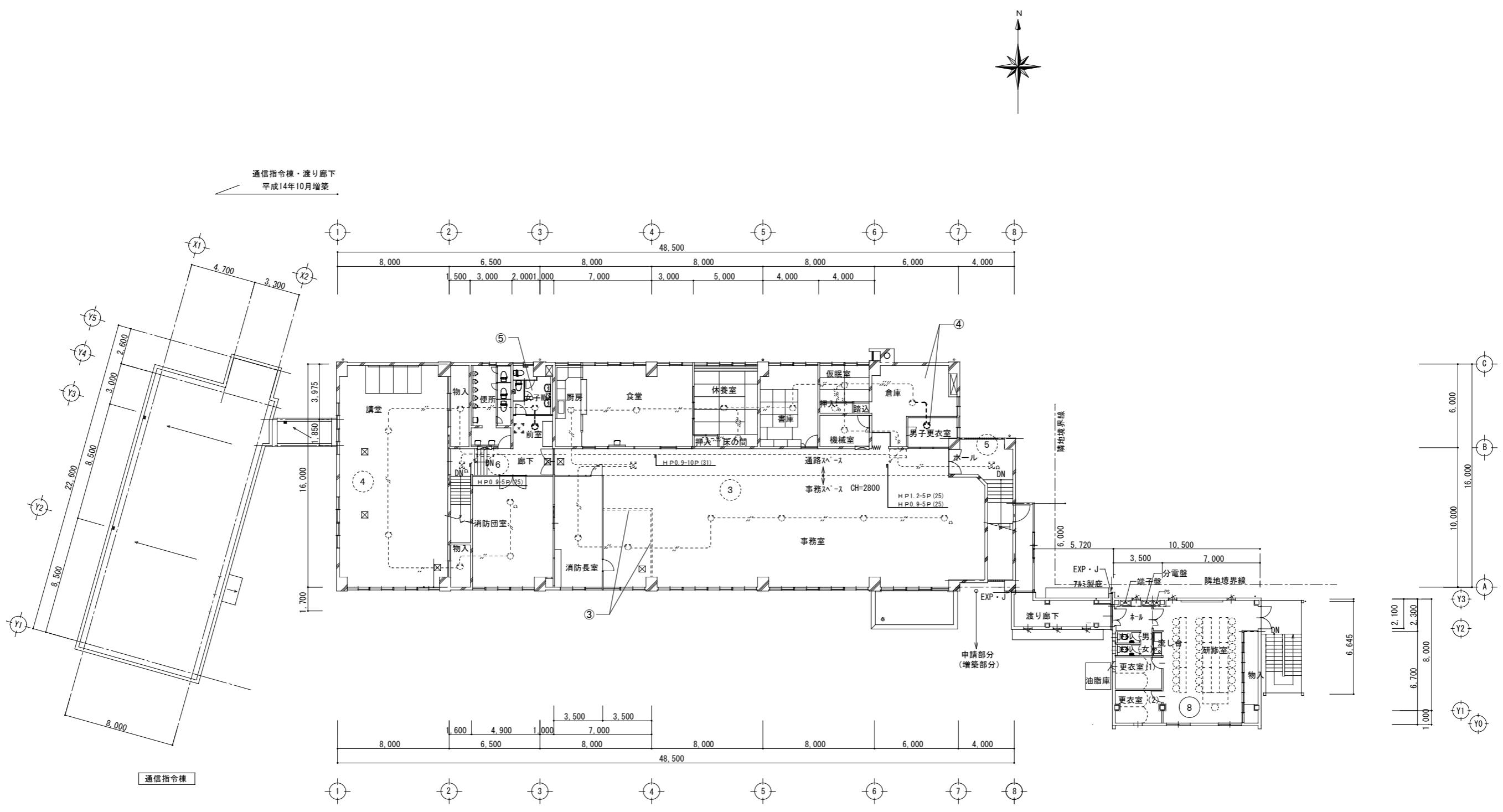
註記
1. 受信機
1) 種別 P型1級受信機 蓄積式 壁掛型
2) 表示方式
a) 地区表示部 火災・諸警報表示 10回線 窓式
b) 諸警報表示部 4回線 窓式
c) LED表示部
・火災代表灯、交流電源灯、回路電圧灯、保守灯、誤操作防止灯 他
d) デジタル表示部 (7セグメントLED×3桁)
・火災発報第一回線番号、エラーコード表示 他
3) 主音響装置 電子ブザー
4) 操作方式 押釦スイッチ
5) 通話方式 ジャック式
6) 機能
a) カラーユニバーサルデザイン対応 (C U D O認定品)
b) 定期試験機能
c) 断線監視機能
d) 誤操作防止機能
e) 電源シャットダウン機能
f) 遠隔試験機能付感知器対応可能 (DC24V)
7) 回線内訳
・火災表示 9L
・予備 1L
・合計 10L

2. 防火区画貫通箇所は、前後1mを金属管保護又は国土交通大臣認定工法で処理の事。
3. 特記なき配管配線は、下記とする。
— EM-A E O. 9-2 C EM-A E O. 9-2 C(PF16)
— EM-A E O. 9-4 C EM-A E O. 9-4 C(PF16)
— EM-H P 1. 2-2 C EM-H P 1. 2-2 C(PF16)
4. 光電式スポット型感知器は、下記の機能を有する。
予防保全表示機能(交換推奨の目安を表示)
作動確認灯はリング光式(オムニビュー)
汚れ感度自動補正機能付
ファインメッシュ





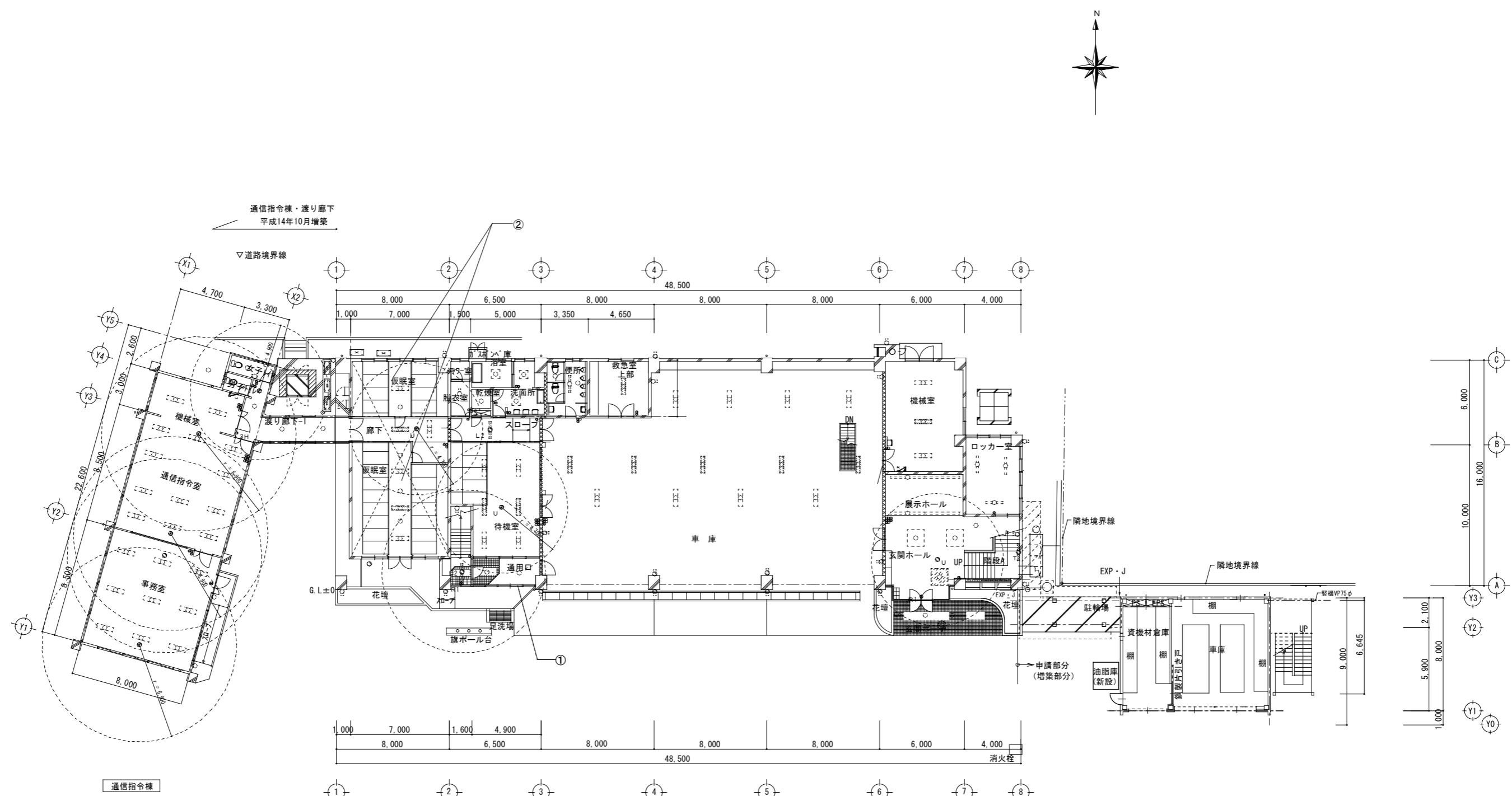
参考図



内部改修履歴			
	場所	改修内容	改修時期
①	1階 通用口	通用口→外部に全面アルミパネル設置	平成7年頃
②	1階 仮眠室	通信指令室棟増築の際に 仮眠室を2室に分断し、廊下を追加	平成14年2月
③	2階 事務室	所長室の間仕切壁を撤去。 撤去後は「へ」- は事務室の一部	平成12年頃
④	2階 倉庫 ・男子更衣室	通信指令室より用途変更 (通信指令室棟を増築した為)	平成14年2月
⑤	2階 女子トイレ	印刷室より用途変更	令和5年9月
⑥	消防団本部	外部階段 撤去・新設	平成25年3月

2階 全体平面図（増築後） S:1/15





内部改修履歴			
	場所	改修内容	改修時期
①	1階 通用口	通用口→外部に全面アルミパネル設置	平成7年頃
②	1階 仮眠室	通信指令室棟増築の際に 仮眠室を2室に分断し、廊下を追加	平成14年2月
③	2階 事務室	所長室の間仕切壁を撤去。 撤去後は「へ」-「は」事務室の一部	平成12年頃
④	2階 倉庫 ・男子更衣室	通信指令室より用途変更 (通信指令室棟を増築した為)	平成14年2月
⑤	2階 女子トイレ	印刷室より用途変更	令和5年9月
⑥	消防団本部	外部階段 撤去・新設	平成25年3月

1階 全体平面図（増築後） S:1/150

* 防火区画を示す



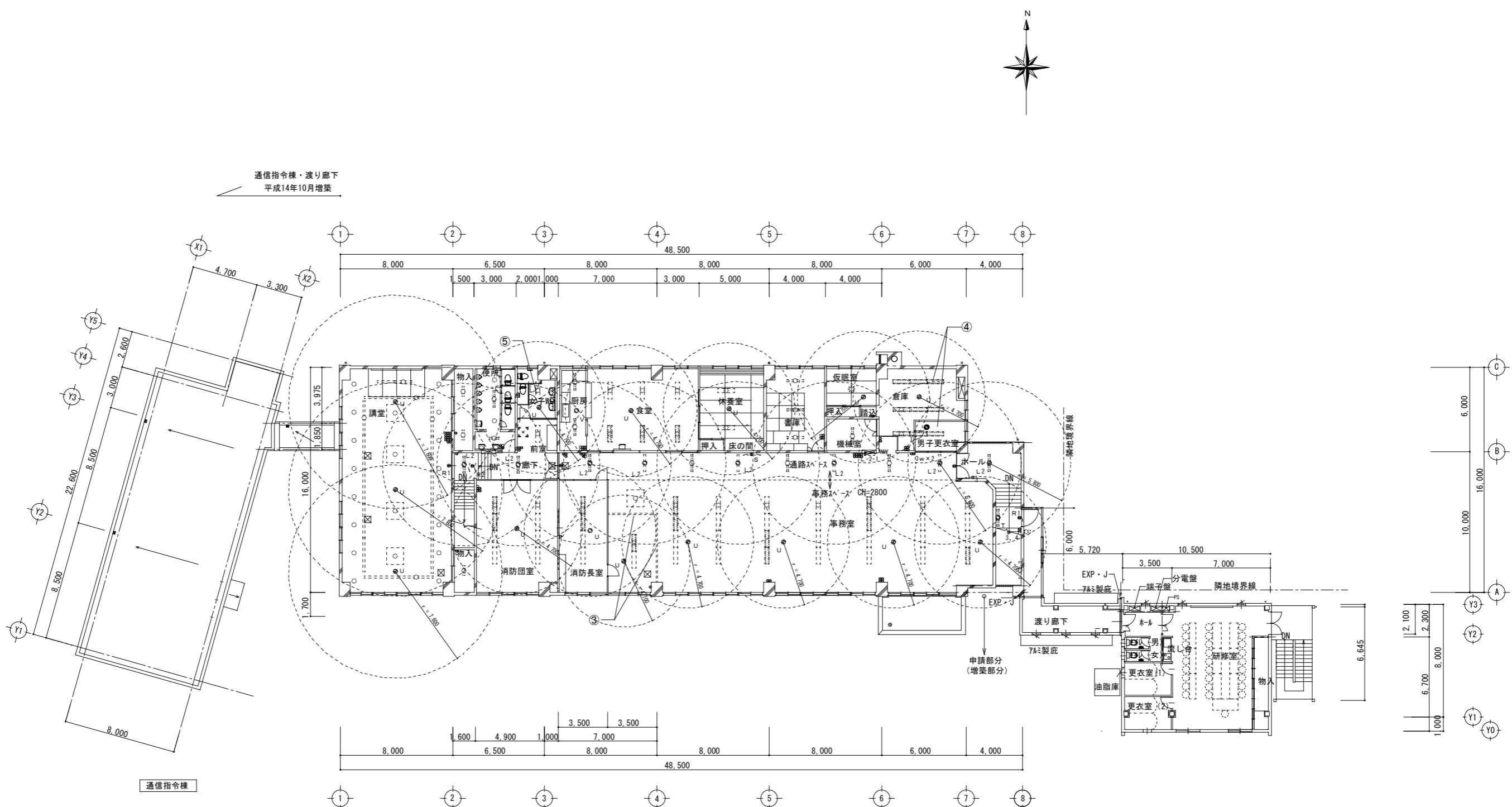
有限会社 環境デザイン工房
一級建築士事務所 第20010085号
一級建築士登録 第226891号 秋山

工事名称 名取市消防団本部改築（電気設備）工事

縮尺 A1=1/150
(A3=1/300)

参考図

E - 18



場所	改修内容	改修時期
① 1階 通用口	通用口-外部に全面アルミパネル設置	平成7年頃
② 1階 仮眠室	通信指令室棟増築の際に 仮眠室を2室に分断し、廊下を追加	平成14年2月
③ 2階 事務室	所長室の間仕切壁を撤去。 撤去後は△マークは事務室の一部	平成12年頃
④ 2階 倉庫	通信指令室より用途変更 ・男子更衣室 (通信指令室棟を増築した為)	平成14年2月
⑤ 2階 女子トイレ	印刷室より用途変更	令和5年9月
⑥ 消防団本部	外部階段撤去・新設	平成25年3月

2階 全体平面図 (増築後) S:1/150

参考図